大正九年十月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　九月一日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月五拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越内之介

抗日風潮の根絶は黨部解消が先決條件

支那側誠意示さゞる場合は斷乎自衛手段に出ん

【東京國通】成都事件勃發は南京政權の對日動向を端的に表明せるものとして陸軍中央部は之を重視して居るが磯谷軍務局長は三十一日午後外務省に桑島東亞局長を訪問、時餘に亘り意見を交換重要協議を遂げた即ち磯谷局長は今次の支那側の抗日排日テロ行爲の根底に國民黨部の使嗾、暗躍ある事は事實であり、國民黨部の存續する限り排日抗日運動の根絶は思ひもよらざるを以て排日風潮を禁絶し、日支國交の整調を期せんとする爲には先づ黨部の解消が先決條件であるから此解消を要求すべきである旨を强調、桑島局長も之に贊意を表した仍つて近く外務當局より南京政府に對し事件解消善後措置の事項と共に右に關し帝國の强硬態度を表明、黨部解消を要求し南京政府の回答を求め、若し國民政府にして同意出來ぬなら今後勃發する事件に對しその責任を黨部藍衣社其他の排日團體に轉嫁するを許さず、その全責任を國民政府が負ふべき事を要求するとの强硬方針を採る事となつた、支那側にして尙誠意を示さゞる場合には自衛的に居留民の保護に任ぜざるを得ずとの斷乎たる態度を表明し、南京政府の重大反省を促す筈である

俄然！支那側本性を現はす

責任轉嫁の逆宣傳

俄然挑戰的態度に出づ

我方、嚴重抗議方訓電す！

【東京國通】成都事件の發生以來國民政府は全支の言論を統制し表面排日記事の掲載を中止せしめてゐたが、現地に於ける事實調査が進捗し漸く外交的折衝に入る段取りとなつて來たので兩三日來俄然その本性を現はし黨部其他を通じ全支新聞に於て露骨な排日態度に出で、成都事件は支那側の責任に非ざるが如き挑戰的宣傳記事を掲載せしめ殊に「共產黨其他の反政府派が國民政府を窮地に陷れるため惹起せしめた事件だ」とか「密輸事件、領事館の再開等日本側の壓迫政策に起因するものである」と讒謗、更に甚しきに至つては「日本人が挑發して暴動を起さしめたものである」と彼一流の事實無根の記事を掲載して例により國際的逆宣傳を行ふのみならず國民政府は何等の責任を痛感せぬのみか其の非を我に轉嫁せんとする如き暴戾極まる挑戰的態度に出てゐる事判明するに至つたので、日本政府は極度に緊張對策を練つてゐるが、有田外相は直ちに川越大使に訓電を發してデマ放送に抗議せしめると同時に、斯くては事件を圓滿解決に導く所以に非ざる旨警告、國民政府に對して嚴重反省を促すことゝなつた

日本側調査進捗

漢口兩武官、成都へ

【上海卅一日發國通】成都事件に對する我方の調査は着々進捗し成都にある松村書記官糟谷領事の一行は現在調査を終り一兩日中に重慶に引上げる豫定である、又軍部側からは中津海軍武官は卅日渡陸軍武官は卅一日夫々漢口から飛行機で成都に向ひ、總領事會議に出席した三浦漢口總領事は卅一日朝上海發飛行機で歸任し成都、重慶方面との連絡に當る事となつた、一方須磨南京總領事は卅一日朝南京着同日午後若くは九月一日外交部長張群氏と會見し日本側が本事件を重大視して居り且つ輿論の激昂せる事を强調して支那側が表面的に邦交敦睦令を發表しつゝ同問題の重大性を正しく認識せず局地的解決を劃しつゝあるは不合理である等の點を擧げて難詰し反省を促す筈である

調査團よりの第一報到着

【東京國通】成都事件調査のため去る二十八日現地に到着した松村書記官、糟谷重慶領事一行から三十一日外務省に第一報が到着した、右報告によると成都は目下戒嚴令下にあり我が調査員一行は無氣味な市中の空氣を感じつゝ先づ渡邊、深川兩犠牲者の死を確認し引續き事件内容の調査を

竹田宮殿下極樂寺御參拜

三十一日午前十時ハルビン極樂寺御參拜の竹田宮殿下

ソ聯の不法越境射擊依然としてやまず

更に斷乎嚴重抗議に決定

【東京國通】ソ滿國境東寧附近に於けるソ聯國境兵の不法越境並に不法射擊事件については最に我方よりソ聯政府に嚴重抗議を提出したがその後ソ聯側の不法行爲は依然として繼續されて居り卅一日植田駐滿大使より外務省への報告によれば左の如き事實が判明し殊に滿洲人一名の負傷者を出したので同大使は取敢へず興津綏芬河領事より、ソ聯官憲に抗議を提出せしめたがソ聯が斯かる不法行爲を繼續する時は如何なる重大事を惹起せしめるやも測られず、我が外務省當局でもこれを未然に防ぐ見地から在モスクワ酒匂代理大使に訓令して更に斷乎たる抗議を爲すと共にソ聯の覺醒を促す事となつた

一、二十八日午前六時四十分頃ソ聯東部國境東寧附近高安村南方丘陵にある日本軍將兵に向ひ機關銃彈丸九發を射擊した、その方向よりして同村南方ソ聯兵陣地から發射されたこと明白である

一、同日午前七時より同九時の間同じく興隆屯村西方丘地にある日本軍將兵に對し十數發の小銃彈を發射したものあり右は同村東方丘陵にあるソ聯陣地より飛來せるものでこれがため滿人一名負傷した

一、又同日午後三時半頃東寧東方よりソ聯軍用飛行機一臺越境を爲し五百米の高度より日本軍陣地の偵察をなした、仍つて我方も直ちにこれに向つて射擊を開始したのでソ聯機は間もなく自國領に逃走した

十九路軍

廣東省南部に進出

【廣東卅一日發國通】新編成の十九路軍は大擧廣東省南部に侵入したが同方面には舊十九路軍の殘黨多きためこれに呼應して直ちに幕下に馳せ參ずるもの三千名の多きに達したと傳へられてゐる

廣西攻擊軍

各路總指揮決定

【廣東卅一日發國通】蔣介石氏は卅日何鍵（湖南）、熊式輝（江西）、劉興（貴州）、蔣鼎文（福建東路總指揮）、張發奎（福建）等各省軍事長官朱培德、程潛、余漢謀、錢大鈞、陳誠氏等軍事最高首腦等十數名を黃埔行營に招致、對廣西作戰會議を開催の結果

△粤南路總指揮　張發奎
△西北南江總指揮　陳誠
△湖南路總指揮　何鍵
△貴州方面　祝同
△雲南總指揮　龍雲
△同　副總指揮　岳

に決し貴州、雲南は廣西の進出を押へ湖南、西北江に主力を注ぎ南路方面は優勢な空軍の爆擊を以てその進出を挫く作戰と解される

廣西軍の進出で各縣長等逃亡續出

【廣東卅一日發國通】南路の船運は廿九日以來杜絶、廣西軍は南路に於ては電白、茂明、羅鏡、羅定、鬱南、都城、封川を結ぶ線まで進出して居る模樣で廣西軍の進出で廣東南部の各縣長以下役人は逃亡續出してゐる

須磨總領事、先づ張部長と交渉開始

【南京卅一日發國通】上海に於て川越大使と重見打合せを遂げた須磨南京總領事は太田事務官同道今朝歸任、雨宮陸軍、中原海軍兩武官を總領事館に招きこれが内容を報告すると共に成都事件に對する今後の具體方策に就き協議を行つたが愈よ明日午後再び外交部長張群氏を訪問、本問題に對する瀬踏的交渉を開始する事に決した、即ち須磨總領事は本問題が單なる突發的一地方事件に非ずして日支兩國々交全般に影響する重大性ある事を指摘して國民政府の方針並に處置を質し、更に日本側輿論の一例として上海日本人記者團その他各種團體の强硬なる決議を傳達し國民政府の注意を喚起する筈である、而して右問題に對する本格的交渉は松村書記官の調査を待つて行はれるので其の時期は大體今週末頃となる見込である

傷の兩氏と渡邊、深川兩氏の遺骨を携へ九月一日重慶に歸還の豫定である仍つて事件に關する本格的報告は重慶歸還後直ちに發信されるものと觀られるので南京政府に對する我方の正式交渉も右の報告に基き開始される筈である

進めてゐる、負傷の兩氏も經過良好で順調に進めば數日中には漢口まで輸送し得る狀態に至る見込である尙一行は負

陸軍明年度豫算

八億數千萬圓程度か

【東京國通】陸軍明年度豫算は首腦部の豫算自肅の方針に基き目下經理局に於て極力計數整理を急いで居るので、九月十日前後には完成の豫定である、而して明年度豫算は例の卅億　六ヶ年の國防第一次計畫の初年度分が額を出すため六ヶ年間の年度割との關聯に於て考究する必要あり積算に尠からぬ困難を來して居るが、明年度に於ては軍需工業能力增進計畫、航空要員の養成等に時間的余裕を與へる必要上、急速なる計畫の豫算化は技術的に困難で、明年度概算は大約八億數千萬圓程度に落着く模樣である

スペイン沿岸警戒中の米驅逐艦に爆彈投下

眞相調査の上嚴重抗議せん

【ラジット・シテイー「北米南ダコタ州」卅日發國通】三十日午後國務省に達した急電によれば三十日午前國籍不明の飛行機一臺がスペイン沿岸警戒中の米國驅逐艦ケイン號附近の海上に爆彈を投下したと傳へられ米國政府に大衝動を與へた、右はスペイン政府機か叛軍側のものか判明しないがル大統領は直ちにハル長官を招致、眞相調査の上嚴重抗議を行ふやう命じた

革命軍參加に公使歸國

【東京國通】スペイン現政府と絶縁、革命軍に加擔を聲明した駐日スペイン公使メンデス・デ・ヴイゴー氏は廿九日附本國政府によつて懲戒免官の措置を受けたと報道されて居るが同氏は豫ねてフランコ將軍より招集を受けて居たので一日横濱出帆のフレシデントクリーヴランド號で急據米國經由動亂の國は郷里ナバラ州に向ふ事になつた旨卅一日外務省に非公式に通告して來た よつて先般來問題となつて居たヴイゴー公使の日本に於る外交官としての資格問題は本國政府による同公使の解任の事實如何に拘らず事實上解消した事となつた、尙ほ同樣戒免官の報道の行はれてゐる參事官ゴメッツ・デ・モリーナ氏は當分その儘東京に在留する筈である

人事往來

▲中西滿鐵總務部長　一日午前八時五十分大連より
▲齊藤政部大臣　同午後零時三十分王府より
▲武部滿鐵商事部長　同午前八時五十分來京
▲坂本信義氏（會社員）一日午前天津へ
▲中野友禮氏（日本曹達會社）同
▲奥山賢氏（滿洲醫大教授）同奉天へ
▲杉井清衛氏（滿鐵）同
▲川井一氏（教師）同
▲黒田啓氏（實業家）同
▲熊谷恭治氏（建築業）同ハルビンへ
▲堀榮太郎氏（會社員）同龍井へ
▲今城説次氏（滿洲特産中央會）同來京國都ホテル
▲小日山直登氏（銑鐵共販會社重役）同
▲細野重雄氏（滿鐵）三十一日午後大連へ
▲白川雄彦氏（鑛業）同京城へ
▲後藤永久氏（渡邊組）同奉天へ
▲木村治助氏（日滿亞麻公司）同來京國都ホテル
▲淺田美之助氏（三井物産）同
▲臼井茂樹氏（陸軍少佐）同
▲高久正撫氏（藤倉電線會社）同
▲竹尾金太郎氏（東京高等工藝教授）同
▲後藤眞太郎氏（美術出版業）同
▲有馬純三氏（大陸科學院）同
▲吉村格太郎氏（貿易商）同
▲廣瀬美治氏（王子製紙）同
▲坂戸毅氏（同）同
▲米内山庸夫氏（ハイラル領事）同
▲關野惣平氏（遼陽小學校長）同都ホテル
▲大熊卓藏氏（大倉土木）同
▲濱野昌一氏（陸軍中佐）同新京ホテル
▲加納芳之郎氏（辯護士）同向陽ホテル
▲渡邊少佐　同
▲吉崎民之輔氏（會社員）同
▲谷田繁太郎氏（同和自動車理事長）同
▲大屋敷信三氏（同專務）同
▲米山辰夫氏（會社員）同
▲平田重兵衛氏（同）同
▲大森多久美氏（安東省警務科長）同
▲中西正雄氏（大同殖産）同太陽ホテル
▲杉山一男氏（電々社員）同國際ホテル
▲齋藤文二氏（滿鐵）同
▲長濱義純氏（滿洲國官吏）同
▲鈴木靜夫氏（同）同
▲大月桂氏（軍屬）同旭ホテル
▲石黒正義氏（會社員）同
▲青木源之助氏（滿鐵）同
▲七星定雄氏（技師）同滿蒙旅館
▲新葉國太郎氏（滿鐵技師）同ヤマトホテル
▲岡大路氏（南滿工事校長）同
▲兒玉常雄氏（滿航副社長）同
▲永淵三郎氏（同重役）同
▲小山倉之助氏（滿洲行政學會長）同

その日〳〵

□けふ想起されるもの、第一にかの震災、がそれは大國民としての訓練への契機だつた

□關東局の三十周年、秋陽のもと功名つて、その後に來るものに用意する姿勢

□二百十日、荒れてゐるのは南支、スペインだが、英香港に空軍强化は何の意か

□東部國境のソ聯の不法も相當にうるさいもの、秋涼爽の空氣を裏切るもの

□メス取る手を空襲に備へて病院から街頭へ、仁術の非常時的形態

乳房ある悲み

中西伊之助　作
武久　畫

亡靈（八）（百四十六）

『さうですわ、私の家は、もう破産するんだつていふんです、それで、それで私は……』

萬里子は悲しくて聲が出なかつた。

『何んだかちつとも僕には解りません、あなたはいゝかげんなことをいつて、僕を胡魔化すんぢやないんですか？』

『だから私、あなたによくきいて頂きたいのですわ……』

『…………』

『白川さん、私、全くさうしていいのか解らないんですのよ……』

二人は人目のない雜木林の横路へはいつた。

『今度のことは、私の母が計畫したんですわ、私の家はもう、さうしてもやつて行けないので、母の實家からお金を借りることになつたんです……』

『でも、そのために、あなたがさうして兄さん結婚しなければならないんです？』

『さうしなければ母はお金を貸さないといふのです』

『妙だなあ、それはどういふわけです？』

『どういふわけだか私にも解らないんですのよ』

『…………』

『つまり私が犠牲にさへなれば、私の家が救はれるらしいのです、復活されるらしいのです』

『……亡靈がまた現れた！』

淺吉は叫んだ

『え？』

萬里子はびつくりして、薄暗いあたりを見廻した。

萬里子の驚いた顔を見るさ淺吉は彼女のいかにも少女らしい純眞さに、幾分か自分の感情を柔げられたやうにも思はれた。

『亡靈です、恐ろしい亡靈です、僕はその亡靈につかれて一生涯を葬つてしまつたのです……』

萬里子は相手が何をいふのか解らなかつた。

『あなたには解りませんか、僕は一家の再興といふ亡靈のために一生を葬られたのです、そしてその亡靈がまたあなたを葬らうさしてゐるのです……』

『…………』

『高山家、大垣家といふことが、その家に生れた僕やあなたよりは大せつなのです、僕等はまるで家畜の樣に生れて來たのです……』

『…………』

萬里子はただ泣いてゐた。

『萬里子さん、あなたは大垣家の家畜さして生きて行くつもりですか？それさも、人間として生きて行くつもりですか？それを僕にきかせて下さい……』

『もちろん、人間として生きて行きます！』

淺吉は、女の手をしつかりと握りしめた。

『きつとですね？』

『え！』

萬里子は涙にぬれた重たい顔でふかくうなづいた。

『わかりました、ではあなたはあくまでも僕を愛して下さるのですね？』

勿論、彼女はそれを拒むわけはなかつた。そして彼女は强い決心を語氣に含めていつた。

『私、もう決して家にはかへりません！』

『きつとですね？』

淺吉は再び念を押して、强く彼女の肩に手をかけて抱きしめた。

『え、きつとよ！』

女は、恍惚とした陶醉の中で、ささやくやうに、しかし力强くいつた。

新京區公示第一七號

新京警察署長ヨリ家畜傳染病豫防規則第十條ニ依リ畜犬ニ對シ狂犬病豫防注射ヲ施行スヘキ旨告示アリタルニ付畜犬飼育者ハ左記ニ依リ狂犬病豫防注射未濟ノ畜犬ニ對シ狂犬病豫防注射ヲ受ケラルヘシ

昭和十一年八月三十一日

南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　武田胤雄

記

月日	場所	時間	施行區域
九月四日	消防隊	自午後一時至午後三時	市内壹圓
九月五日	同右	同右	同右

早くも十三周年
記憶に新な關東大震災

【戰慄の思出―五萬八千の生靈を奪ひ五十五億の富を灰燼化した未曾有の大災害關東大震災は九月一日で滿十三年都復興をなした市民の記憶を新たにすることゝなつた寫眞は震災當時灰燼に歸した銀座（下）完成全くなる銀座となるので東京市では例年通り盛大な記念式典を擧行帝（上）】

犧牲者の靈に一分間の默禱
けさ新京神社で記念式擧行

新京教化聯盟主催關東大震災記念け恒例國恩感謝國旗掲揚式を兼ねて九月一日午前六時から新京神社境内で擧行された、在郷軍人、各學校生徒兒童、滿鐵社員、中央郵便局、人の道教團等各種團體を始め市民有志約三千所定の位置に整列、滿鐵新京ブラスバンドの導にて國歌が爽涼の神域に木靈すれば、日の丸の國旗は靑年學校生徒の手にて竿頭高くへんぽんと飜へる、一同國旗に對し敬禮、ついで遙か東方皇太神宮並に皇居に向つて最敬禮、續いて震災犧牲者の靈に對し一分間の默禱を捧げ終つて關東局三浦行政課長の講話があつて六時廿分閉會解散した、なほこの日震災時間午前十一時五十八分（滿洲時間十時五十八分）には全市のサイレン寺院の鐘を合圖に在留六萬の邦人は一齊に一分間の黙禱を捧げて犧牲者の靈を弔ひ、基督教婦人矯風會では市内に一萬枚の禁酒ビラを撒布するなど精神運動を行つた（寫眞は新京神社における記念式）

關東局の
施政三十周年記念

關東局では本一日が施政を開始してより滿三十周年に相當するので之が記念のため臨時休務した、同局の記念式典は暑氣のため十月一日旅順に於て盛大に擧行する豫定である尙ほ三十周年事業として目下編纂中の「關東局三十年史」は記念式典と同時に發行される筈である

市內各小學校の記念行事

意義深い今一日關東局始政三十周年記念日に當り、この日を慶祝のため市內各小學校では一齊に業を休み次の如き記念行事を行つた

室町小學校　午前八時三十分から校庭にて國旗掲揚式をなし次いで講堂にて校長の講話があつた

西廣場小學校　午前八時三十分から講堂にて校長より訓話がありそれより同校生徒は神社參拜をなした

白菊小學校　午前八時より校長の講話があつた

八島小學校　午前八時三十分から校庭で國旗掲揚式を擧行、それより一同神社參拜をなした

三笠小學校　兒童の外に父兄約四十名參列して校庭にて父兄會寄贈の國旗の初掲揚式をなし後講堂にて校長の訓話があつた

櫻木小學校　午前八時より校長の訓話があつた

中央電報局のサービス

九月一日の電々會社三周年記念に當り新京中央電報局に於ては記念日を意義あらしむる爲窓口サービスを强化し從來の窓口案內に專任係を配置し電話に依る問合せも同係に於て取扱ふこととなつた、電話に依る問合せは三―五〇三八番へ掛けられ度く又旅行者及外來者の爲新京名所の一たる忠靈塔を圖案となした記念スタンプを窓口案內係に備付け自由に押捺し得る等サービスに努め一般公衆の利用を圖ることになつた

記念繪葉書切手等賣行良好

關東局始政三十周年記念日に際し新京中央郵便局では記念繪葉書記念切手を發賣しそれ〴〵受信郵便物には記念消印を捺印したが一日正午までの發賣額は一組十錢の繪葉書一千組十錢切手四千枚はいづれも賣切れ一錢五厘切手一千六百枚、三錢切手八千枚を發賣しその總額がざつと九百八十圓、一錢五厘、三錢の記念切手も二日までには賣切れる豫想である、なほ四日までは特に窓口に差出して記念消印の捺印を依賴する場合は捺印に應ずると

電々會社の記念スタンプ

電々會社では九月一日の會社創立三周年を期し、同社事業の電信、電話、放送に關する各種宣傳サービスを開始するが、そのうち全滿主要電報、電話局所に使用する記念スタンプは頗る斬新な意匠を凝したものでしかも窓口に備へつけ自由押捺に供すると言ふから歡迎されるであらう

滿鐵醫院を中心に
附屬地衞生防護團
塚本院長を團長に近く結團式

新京附屬地衞生防護團編成委員會は三十一日午後二時から滿鐵綜合事務所二階會議室にて開催された

出席者本部高木主事、稻葉庶務係長、新京醫師會長塚本博士以下各幹部、附屬地防護團副團長以上、救護班長等約二十名にて高木主事より原案につきて種々說明を加へ滿鐵醫院を中心とし附屬地內の醫師會員、齒科醫師會員、藥劑師會員の外に從來の防護團救護班及び特殊婦人團體を打つて一丸とした〝新京附屬地衞生防護團〟を編成することに決定した此の衞生防護團は聯合防護團長の直轄とし團長には塚本博士があたり近く副團長、各係長をそれ〴〵決定月末頃結團式を擧げ十月下旬の防空演習から活動を開始する豫定である

行される本年度聯合演習に關する打合せおよび十月一日同じく撫順で開催の州外中等學校射擊大會に關する打合せをなし午後五時三十分閉會したが更に一、二兩日は軍主催のもとに協議會が開かれるが、その豫定事項は次の通りである

▲一日
一、午前十時軍司令部講堂に集合
一、軍司令官全權大使訓示（十分）
▲一、軍參謀長講演（三十分）
一、大使館參事官講演（十分）
一、關東局總長講演（三十分）
一、記念撮影（玄關前）
一、軍兵事部長懇談（午後一時より一時間）
一、大使館關東局側より懇談（一時間）
一、質疑應答協議（一時間）
一、軍司令官全權大使招宴（午後六時半軍人會館）
▲二日
一、午前八時三十分軍司令部講堂に集合
一、滿洲國內外情勢に關する講話（一時間半）
一、午前十時三十分宮內府に參入觀見（豫定）
一、中食（軍司令部食堂にて）
一、大使館關東局側講話（一時間）
一、午後二時解散

長春兩級中學校山口校長着任

吉林省立長春兩級中學校々長に着任した山口慶治郎氏は一日福井敎諭の案內で挨拶に來社

〝〝〝〝けふ二百十日〟〟〟〟
各地の天候は如何？

九月一日の二百十日の各地の天候につき新京觀測所の觀測により午前五時（內地時間午前六時）の狀況は概ね左の如くである

▲樺太全帶雨▲北海道＝根室雨其他曇り▲本州一帶曇り▲九州曇り但し長崎から釜山へかけて雨▲朝鮮＝釜山を除く以外曇り▲滿洲＝ハイラルに雷雨があつたが全帶的に見て晴れ

本年度學校敎練協議會開催

滿鐵地方部主催本年度學校敎練協議會は三十一日午前九時より新京商業學校講堂において安東中學、撫順中學、同工業、奉天中學、滿洲醫大、公主嶺農業學校、遼陽商業、鞍山中學、新京商業、各中學の各校長並びに配屬將校二名出席のもとに開催、中村滿鐵學務課長の開會の辭、宮澤同地方部長の挨拶に次いで協議に移り、各校持寄りの學校敎練に關する二十一項目に亘る希望事項について種々協議をなして正午中食を攝り、引續き午後は來る二十九日撫順に擧

遊覽バス
けふお目見得
◇…嬉しいガイド孃の美聲

けふから店開きを始めた新京交通會社の遊覽バスは日滿露の男女十三名がそれ〴〵凉しい裝で立ちで一台のバスに乘り込み午前九時ビユーロー前から華々しいスタートを切つた途中ガイドガール高邊ハナエ、新垣敏子の兩孃が交替で明朗な案內あり一行は無事午後一時新京驛に歸着した、なほ二日には滿鐵新入社員十五名の團體申込みがあつてゐる

派手なお產！
〝わしが生れは停車場サ誰か育てゝくれないか〟
臨月の滿婦驛頭の珍事

これはしたり旅先きの一滿人が所もあらうに最終列車でごつたがへす新京驛第三ホームにて子供を產み落し、然もそれがけろりとした安產だつたと言ふ近頃珍しい驛頭話―三十日午後十時四十五分ハルビン行京濱線列車が新京驛に到着の際、臨月のお腹を抱へた滿人女が轉がるやうに飛降るや二聲三聲苦しい呻き聲とともに同第三ホームの上に產み落したのが女の兒、折柄終列の發着時刻のことゝて雜踏する乘降客はこの時ならぬ異風景にたちまち黑山の人垣を作つたが事件が事件だけに手の下しやうを知らぬ時、折よくハルビン行の知人を見送つて來た新京市內產婆さんが突嗟の職業意識からなれた手つきでこれをとりあげたがやゝあつて我にかへつた右女はケロリとして、あゝ之でせい〴〵したところで面倒になるのはこの子、誰かもらつて吳れる人はありませんかと走る始末に觀衆もしばし啞然たる有樣であつた、驛の厚意により滿鐵病院の助產婦の看護で當夜は第二ホーム待合所に明かしたが右は奉天省昌圖縣全家店居住呼胡明（二十四）の妻李氏（二十二）で明けて一日親子とも至極健全、何事もなかつたと言ふ風で午前七時發列車で佳木斯に向つた

きのふの試合（戰評）

四平街對電々

互鯨大連實業を軍門にして好調に乘る四平街が春の覇者電々に對し如何なる戰ひを挑むかが興味の中心であつた、四平街因藤投手は大實との一戰に示したと同樣にヤープを武器とし相當なるピッチングを示し、一方電々鈴木も程良きコントロールに因藤と同等の好調にあつた四回二死後鈴木四球に出し行吉の遊邪を一塁手失して、走者二、三塁となつた、打者は小林で因藤直球の三ボール後、一―三となり高目に投げ込んだ直球を振く右翼線に二塁打して二者生還二點を先取した、この際因藤はピッチャーインザーホールにあり、打者が五番の小林である以上慾を出さず敬遠の四球で滿塁策をとりて後全力を注ぐべきであつた、前半のこの二點が電々を精神的に樂にすると同時に四平街に取つて非常な痛手となつた、後半七回電々は無死にして、（小林放個低球一塁手後逸）に一擧二進一點を擧げる因となり、八回も近藤、稻田とセフテーバンドに成功、吉林のバンドに進塁し、四平街又々危機に見舞れる所となつたが、鈴木小林の凡打に危く免れたるも最早三對〇と引き離された四平街に取つて殆んど恢復絶望と見られた、投手以外に人無き四平街が守備攻擊に余程の好調を見せざる限り、電々攻落は不可能な事であつて、前半の二點を境として爾設終始電々の一方的試合に終つた最後に本大會に於ける四平街の豫期以上の健闘は賞讃をおしまぬものである

奉天對撫順

奉天は明日の試合を考慮し小島を靜養せしめ第二陣の柏木をプレートに送り、撫順も大石をベンチに殘し濱田を投手板に立てて敵の裏をかくの策戰に出た、二回迄は兩軍得點の機會に惠れず、三回撫順は柏木をノックアウトし、小島の出場を余儀なくせしめ、五點を修めた、即ち石井の右前安打からはじまり前山の遊徊ゴロ野手トンネルし小寺四球に滿塁となり出原も四球で追出しの一點を得、堀邊左前安打に遂に小島の出陣となつたが小島の調子の出ない中に諸武伊藤と二安打をあびせ五點を護得した、これに奮起した奉天も同回裏香川四球後西尾の投手暴投に二點を返し五回裏も針原の遊三間安打をきつかけに今市に代つた鈴木の左中間三塁打、それに大橋三塁後方テキサスに二點を擧げ差を一點にちゞめ追擊の急なるを思はしめた小島は第二球を同じく左中間に痛烈なる長打を放ち遂に同點とせしむるに至つた、五回表撫順に訪れた一死滿塁の好機も後援續かず得點出來ず同點となりしを思へばもう少し愼重に行きたかつた所である、小島は前日に引續き奉天の打者連におびやかされる一方撫順大石も球質が素直なため盛んに奉天の猛打をあび、この所凡失を加へ兩軍打擊戰を演じ後半も恐らく一點二點の差は何時ひつくり返へるか變らぬ豫想をいだかしめた、六回撫順は一四球と一安打に一點を勝ち越し七回も一死走者を三塁に置き石井の二ゴロを野手本塁低球して幸運な一點を拾ひ二點のリードとなつたが、撫順の投手陣を考へる時は未だ薄氷を踏むの感にて果して七回裏奉天西尾、鈴木と四球に無死走者一、二塁撫順重大なるピンチに立つに至つた大橋のバンドは捕飛となりしも小島四球に滿塁となり佐藤三塁强襲安打に二者生還同點となり更にスクイズ、遊飾失と二點を勝ち越し、撫順混亂に陷り針原香川の二安打に二點を增し、十一對七と逆に四點のリードとなり、奉天の勝利は最早確實なるものとなつた、撫順の健闘も力足らず、敗れたりと云へ、敗れて悔なき戰と云ふべし（源川生）

長春會は二日夜八千代館で開催

長春會例會は二日午後六時から八千代館で開催に決定、それ〴〵案內狀を出してあるが萬一通知洩れ或は未入會者の參加希望等は準備の都合があるから二日正午までに電話三―三八八〇十河まで申込まれたいと

電話交換手市公署で募集

新京特別市公署では今度電話交換手數名を募集す二十才前後の獨身の女子日滿人を問はず日給一圓五十錢以上三日正午までに履歷書提出を要す詳細は市公署總務科電話二―一一一ノ二―一一か一七へ

中西總務部長事務打合せに來京

滿鐵總務部長中西敏憲、資料課長宮本通治兩氏は當局と事務打合せのため一日午前八時五十分の列車で來京した

額田博士講演會

歐洲から歸朝の途にある理學博士醫學博士額田晉氏は二日あじあで來京するのでこれを機會に滿鐵地方事務所の主催で三日午後七時半から白菊會館に於て同氏の講演會を催すことゝなつた演題は〝科學的人生觀〟一般多數の來聽を歡迎すると

滿洲曹達披露宴

滿洲國法人として本年五月設立を見た滿洲曹達股份有限公司（本社を新京東二條通三〇青陽ビル內に置き工場は大連甘井子に建設）では創業披露のため常務董事生野稔氏來京し三十一日午後七時より曙に在京各新聞通信社を招待盛宴を張つた

滿洲行政學會董事長更迭

股份有限公司滿洲行政學會董事長小山倉之助氏辭任、大谷仁兵衞氏就任二日午後六時新聞關係者を公記飯店に招待披露宴を催す

あす（二日）

▲建國野球大會優勝戰、午後三時三十分、西公園球場
▲長春會例會、午後六時、八千代館
▲皆川豐治氏着京、午後九時
▲北島朝一濤伯個展、公會堂
▲淸水七太郞書伯個展、軍人會館

◇…今晚の主なる演藝放送…◇

▲六・五〇合唱「電々社歌外」大連JQAK女子合唱團▲七・〇〇歌謠曲と輕音樂（奉天）內井芳子外▲七・三〇管絃樂（哈爾濱）▲七・五〇ラヂオドラマ「思ひ起せ乃木將軍」友達座

天氣と氣溫

明日の天氣　南の風曇り一時晴
日の出　前五時二分
日の入　後六時一四分
月の出　後六時一三分
月の入　前五時四二分
けふの氣溫　最高三〇度八　最低一七度

えんげい

期待される 鹽原夫人獨唱會

出演者本格的猛練習に入る

宗春太郎、鳥羽陽之助、酒井米子等が主演する孝子正宗の血涙記

初秋のわが國都樂壇に送られた快ニュース—來る九月四日記念公會堂で開催される鹽原八重子夫人送別音樂會は音樂ファンに多大の期待を持たれてゐるばかりでなく主催者、出演者側でも國都に相應しい音樂會として成果を收めたいと連日出演者の自宅で持廻りの猛練習を行ひつゝあるが三十日は午前九時から記念公會堂ステージで鹽原夫人、岩田達雄氏夫妻、細田透氏等參集本格的練習會が開催した、これにつき鹽原夫人は謙遜の中にも喜びに堪へぬ面持で語る

長らくステージに立ちませんので誠にお恥かしく皆様の物笑ひになるのを恐れるばかりです、も一度位ステージの練習は致したいと思つて居ります

トーキーに變る 天然色の魅力

天然映畫の研究製作は、勿論米國が最も優勢であるが、これに次で英國、佛國、ソヴイエット等の歐洲映畫界の努力も見のがす事は出來ない、左にその現狀を紹介すると

米國 (パ社)シルヴイア・シドニー主演『丘の一本松』はキャロル・ロバート主演『アラスカの漁場』ゲーリー・クーパー主演『奴隷船』の二本が準備されてゐる、(フオツクス)ロレツタ・ヤング主演『ラモナ』があり、今秋SYに封切の筈、(ユナイト)セルズニツクプロでは、マレーネ・デイトリツヒ、シヤルル・ボワイエ主演で『沙漠の花園』を撮り、次でロナルド・コールマン主演で『ジユリアス・シーザー』を計畫して居り、ウオルター・ウエンジヤー・プロでは、シヤルル・ボワイエ、シルヴイア・シドニー主演で『アラビアの騎士』を製作する(RKO)『踊る海賊』と『カスター將軍の生涯』を製作した(ワーナー)オペレツタ『沙漠の歌』とベデイ・デーヴイス主演『神の國の女』を撮る

英國 六つの映畫會社がテクニカラー社と契約を結んで色彩映畫の製作を企て居り、ニユー・ワアルド社がアナベラ主演で撮る『曉の翼』と、キヤピトル映畫が英國興行界の大立物C・B・コクランと結んで、ウオルター・フオード監督により製作するミユージカル・テクニカラーが最も期待されてゐる、

佛國 パテ・シネマではマルコ・ド・ガスティーヌ監督が『孤獨の島』の製作を進めてゐる

ソヴイエット 同國最初の長篇天然色映畫『うぐひす』は『人生案内』のニコライ・エツク監督により五ヶ年計畫で本年漸く完成した

以上の如くで、ドイツのみはいまだ試作品すら發表せず專ら研究に沒頭してゐる狀態である

ダンス 教授青木アカデミ新京百貨店二階豐劇前吉野アパート二階月謝一五〇〇

銀パレス擴張

吉野町カフエー銀パレスでは先頃より店內改裝と同時に擴張工事中であつたがこの程完成したので、三十一日女給さん一同は三島氏に連れられて開店挨拶に本社を訪れた

"浪曲大會" あすからの豐樂新キネ

豐樂劇場、新京キネマ二日よりの番組は左の如く浪曲映畫三本立特輯プロの編成である

▽日活東京「乃木將軍」壽々木米若の原作口演になる浪曲トーキー、池田富保が監督脚色に當り山本嘉一の乃木將軍他星ひかる、沖悅二等が主演、日露戰爭當時の回顧的軍事風景の中で將軍と少年汁占賣りの例の物語りが展開する、キヤメラは横田達之の擔當である

▽日活太秦「新佐渡情話」同じく壽々木米若吹込みの浪曲トーキーで竹田敏彥の原作により三田初雄が脚色清瀨英二郎が監督に當つたものである、黑川彌太郎、花井蘭子のコムビが主演で歌で知られた佐渡ヶ島を背景に若い男女の悲戀をとほして人間世界の因果應報を說いた物語り、酒井米子、市川小文治、山田良好、田吉二郎、林雅美等が助演キヤメラは河崎喜久三の擔當である

▽日活京都「五郎正宗」天中軒雲月吹込浪曲トーキー

マヅルカ

獨ツイネ・アリアンツ映畫「未完成交響樂」に次ぐウイリイ・フオルストの監督作品でポーラ・ネグリが復活主演した映畫、ハンス・ラモーの脚本により、音樂學校の女學生リーザが中年の紳士に寄せた切々たる愛の感傷を描き出さうとする、助演者として新人インゲボルク・テーク、舞台から招れたアルブレヒト・シエーン、ハルス、パウル・ハルトマン等が顏を並べる、キヤメラはコンスタンチ・チエツトの擔當、音樂はペーター・クロイダーが擔る、ポーラ・ネグリの素晴しい復活が喜び迎へられるであらう、蓋し秋のシーズンを飾る話題の一篇、長春座十一日封切、寫眞はポーラ・ネグリ

●新映畫評● "航空十三時間" —パラマウント—

◇……紐育—桑港間定期旅客飛行機內を舞台として展開するメロドラマである、操縱士ジヤツ・ゴードン(フレツド・マクマレイ)と富豪の令孃ローリンス(ジヨン・ベネツト)の戀愛交渉を主軸において、これにギヤング、探偵、令孃の弟、家庭教師、腕白な少年等を配してスリルとナンセンスを巧に配合した物語りが組立てられてある。

◇……物語りの舞臺を空中に持つて來たといふのが着想のミソであるが、變つてゐると思はせのは操縱士等の行動を英雄視することをやめて、頭から勇敢な戀の戰士とし、時には命を賭けてギヤングと格鬪する頼もしき壯漢として躍らせてゐることである、奇怪な煽情を加味したものよりずつと氣輕く愉しめるのも、此の狙ひ所を變へたところに起因してゐるものと思はれる。

◇……ボガート・ロヂヤースの脚本も仲々に巧みなものである、限られた舞臺で多くの人物の素情を判明させずに飛行機が山中に不時着してから後のヤマ場の盛り上げ方等に、メロドラマの定石とは言ひ條、十分に練達した腕前を見せてゐる、要言すればこの映畫の面白さは全部脚本によつてゐると言つても差支へない、監督ミチエル・ライゼンの演出はこの脚本の上に在つて始めて破綻を見せなかつたものと言はれやう。

◇……役者では今賣出しのフレツド・マクマレイ、これにジヨン・ベネツト、ザスピツツなど出てゐるが、特別に書き出てる程の演技は示してゐない、手頃な娛樂映畫としてトリにも使へる寫眞である。帝都キネマ上映中、寫眞はフレツド・マクマレイとジヨン・ベネツト(N生)

雜音

前後篇に亘る老大な「大地の愛」が柄に相應した魅力を發揮してゐるがこれは寧ろ當然のことであらう之で得たりとするは早計である▼出來榮えも率直に申上げれば感心出來たものではない、陶山密一流の御都合主義のキメの荒れた脚本、それにけふ日から長尺を頭張つて見通すには相當骨が折れるものが惡いと來てゐるから益々かなはんと思ふ▼此處の表玄關の電柱に五日から公會堂に掲る浪花亭綾太郎の看板が立てかけてある故意か偶然か知らぬが、どちらにしても奇怪な風景である▼豐樂、新京キネマはあすから「浪曲映畫大會」とある、近頃流行りの公會堂興行と張り合ふのもまた一興であらう

帝都キネマの日曜日初日に引續きいゝ入りを見せる、

秋季第二次競馬 五日目成績

▲第三競馬(二、〇〇〇米、六頭) 1開勝(三分〇三秒)2幸成3第二春花、配當—單四圓九〇、ガラ1一〇四圓九〇2二六圓二〇、等外八圓二〇

▲第四競馬(一、八〇〇米、四頭) 1保州(二分三六秒一)2公山3公安、配當—單六圓七〇、ガラ1一四九圓三〇等外一二圓四〇

▲第五競馬(二、〇〇〇米、四頭) 1蟠龍(二分五二秒三)2待月3新京北海、配當—單六圓三〇、ガラ1一五一圓四〇2一二圓六〇

▲第六競馬(二、二〇〇米、四頭) 1公主嶺五月(二分五八秒一)2金勇3若竹、配當—單七圓五〇、ガラ1一八五圓六〇、等外一五圓四〇

▲第七競馬(二、二〇〇米、四頭) 1舞姬(二分〇五秒二)2英俊3金大川、配當—單一七圓五〇、ガラ1二三四圓六〇、等外一九圓五〇

▲第八競馬(一、八〇〇米、六頭) 1大江戶(二分三〇秒三)2八千代3第二金幸、配五—單六圓六〇、複1四圓九〇2四圓九〇、ガラ1三四三圓2八五圓七〇 等外二六圓八〇

▲第九競馬(一、八〇〇米、一頭) 1王玉(二分三二秒三)單走に付き勝馬票發賣せず

▲第十競馬(一、八〇〇米、五頭) 1尙勇(二分二〇秒)2奉天3靑雲3靖邦、配當—單一六圓五〇、複1六圓三〇2當圓七〇、ガラ1三四〇圓四〇2八五圓一〇、等外三五圓四〇

▲第十一競馬(二、〇〇〇米、七頭) 1開進(二分四四秒一)2駿玉3新勝、配當—單一五圓一〇、複一〇圓七〇2四二圓、ガラ1三八四圓2九

▲第十二競馬(一、八〇〇米、八頭) 1開明(二分三九秒二)2公譽3永光、配當—單七圓一〇、複1五圓七〇2七圓八圓八〇、ガラ1八二八圓3八〇2二三六圓八〇3一八圓四、〇等外五九圓二〇六圓、等外二四圓

▲第十三競馬(二、二〇〇米、二頭) 1白縫(三分一二秒)2若杉、配當—單六圓八〇、ガラ1三〇〇圓八〇、等外七五圓二〇

▲第一競馬(二、二〇〇米、四頭) 1白和(三分二〇秒二)2眞弓3精養軒、配當—單一五圓、ガラ五五圓四〇、等外四圓六〇

▲第二競馬(二、〇〇〇米、四頭) 1響(二分五二秒四)2新京響3九千部山、配當—單七圓二〇、ガラ七二圓五〇等外九圓

音樂教授

滿鐵病院橫公學校裏 新京市民音樂會

水曜 丁亥 大安 平 壁宿

舊七月二十七日 九日

●一白の人 諸事捗れども新規の事に手を出さゞるが吉 巳と壬と癸が吉

●二黑の人 銘刀も錆を生ず平生の手入れが肝要の如し 甲と巳と丙が吉

●三碧の人 人の力を當てにして不快の念を生ずるの日 乙と辛と壬が吉

●四綠の人 近道をせんとして却て難路を辿るが如き日 丁と辛と壬が吉

●五黃の人 優勢に適りて輕卒に流るれば不利を招かん 甲と乙と巳が吉

●六白の人 諸事沈着なれば望を遂ぐべし焦慮を戒しむ 巳と丙と丁が吉

●七赤の人 急ぎて破れんより遲くも成功を期すべき日 乙と巳と丁が吉

●八白の人 氣運盛大なり耐忍努力は功績も大なる吉日 甲と巳と戊が吉

●九紫の人 烈風に逆ふ小雀の如し巢に在るが至極安全 丙と庚と戊が吉

廣告

昭和製鋼擴張計畫に日鐵は増産延長

生産餘力三〇%常備も可とす

昭和製鋼所の擴張計畫決定に對し日鐵として左の如き方針で望むこととなつた一、日鐵の擴張計畫は重役會の決議を經たもので之を變更するには當然重役會の承認を要するが昭和の擴張計畫案が確實化すれば日鐵も適當な方策を講ずる二、日鐵の三次以降の擴張案は昭和十六年に於ける鋼材需要五百萬噸に對應せんとするものであるが更に二三年後に於ては鋼材需要は少くとも百萬噸を増加するであらう從つて擴張實現期を二三年延期すれば現在の計畫を必ずしも變更する必要なし三、國内生産能力は平均需要額よりも常に三〇%—四〇%の餘裕を殘すことが必要である、この餘力は國策會社たる日鐵に於て保有すべきものであるから昭和の計畫と併行して既定計畫を遂行するも支障なし

昭和の計畫は屢報の如く銑鐵百五十萬噸が標準であるがこの數量は鑄物用銑と昭和十六七年に於ける製鋼用銑の一般的需要を大體に於て充たすものので日鐵の計畫案に於ても昭和十六年後の販賣銑豫定數量は百四十萬噸となつてゐるしかし鋼材需要趨勢は十年三倍加の傾向を辿りつゝあるので日鐵の銑鐵百四十萬噸鋼材百萬噸増産案を豫定より二、三年延期すればよいわけで昭和製鋼とは何等抵觸過剩するものではない更に三〇—四〇%の生産餘力を常備する意味に於て却つて能力過剩は結構であるといふのである

奉天市公署

來年早々着工か

奉天の總元締たる奉天市公署廳舍新築問題についてはかねて市公署に於て準備を進めてゐるところであるが來る可き治外法權の全面的撤廢を控へ現在の如き使用に堪へぬ廳舍ではその引繼に多大の支障を來すは當然のことでこれが新築は刻下最大急務とも言ふ可く市公署では右見地より遲くとも本年中に財源敷地等一切の準備を整へ明年解氷期を期し工事に着手同年中に竣工すべく方針を確立目下大童の準備を進めてゐる、而して新廳舍は治外法權撤廢に伴ふ職員の増加を見越し少くとも八百乃至千名の人員を收容し得るだけの余裕を持たせ建設場所も將來大奉天市の中央に位する所と定め全滿一を誇る大奉天市の廳舍として羞しからぬ豪壯なるものを建築する意向で右完成の曉な奉天に一偉觀を添へるものと期待されてゐる

大連汽船で

新船六隻注文

大連汽船會社では優秀新造船六隻に對する内地造船業者と引合中であつたが此の程左の如く分注決定した

三井玉造船所　デーゼル貨物船五千噸二隻速力十五節約百二十五萬圓

播磨造船所　デーゼル油槽船四千噸一隻速力十五節約百二十萬圓

神戸三菱造船所　タービン貨客船二千二百噸一隻速力十五節約二百萬圓

大阪鐵工所　貨物二千噸一隻速力十二節約四十五萬圓

滿炭第三回株主總會

初配當二分決定

滿洲炭鑛會社第三回株主總會は卅一日午前十時から同社に於て開催當期（昨年七月より本年六月迄）三分の初配當を可決した

當期利益金	八三一・八一四・四七
前期繰越金	四七二・六〇四・五一
利益金總計	一・三〇四・四一九・一二
株主配當金（年三分の割）	一・〇五〇・〇〇〇・〇〇

尚監事改選の結果久保田、金兩氏は歴任、山鳥氏に代り中川増藏氏が選任された

同社各礦の

出炭量著増す

滿炭第三回株主總會は別報の如くであるが當期中の同社各炭鑛の出炭量は百六十四萬七千八百卅八噸九十で前年度に比し十七萬三千三百六十一噸十七の増加を示してゐる（括弧内は前期）

復州	一五三・七三二噸・五（一七三・五七五・七五）
八道壕	八八・二五二・六九（七三・一六六・五〇）
孫家灣	五五七・〇五六・一四（四四三・三五五・四三）
密山	三一・八二・・六八（——）
札賚諾爾	二五六・六八七・七一（二三三・八二一・〇）
鶴立崗	二九六・四六二・〇（二六四・五二一・三五）
西安	一六七・〇二〇（二九・六二八・二二）
北票	三〇四・三七・九九（四九九・〇〇・〇〇）
合計	一・六四七・八三八・九〇（一・四七四・四七七・七三）

大藏省發表下旬

對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表—八月下旬内地及外地對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	九五、六九二
輸入	七二、〇八七
出超	二三、六〇五
一月以降累計入超	二六四、七七五

尚ほ同旬内地重要品輸出入額左の如し

▲輸出　小麥粉二七四、瓶罐詰食料品三、〇三四、綿織糸一、〇五八、生糸一三、二四九、綿織物一五、三〇七、絹織物二、二六一、人絹織物四、〇九三、メリヤス製品一、七三三

▲輸入　小麥一、〇三二、豆類五三六、原油及重油四、六七七、棉花一八、六三六、羊毛一、八〇一、鐵五、三三四、機械類二、七八九、木材二、三三七

滿洲曹達の日産

二百瓲は誤説

内地會社各參加で變更困難

滿洲曹達會社の日産百瓲計畫の實施に當り二百瓲設備規模も擴大修正せしことに對し内地當業者は日産二百瓲を直に實施するものと觀て反對意見が強く叫ばれてゐるに對しては二百瓲計畫を次の如く否定してゐると

滿洲曹達は内地曹達會社の出資參加のもとに設立されたものであるし政府の認可まで得てゐる會社だからそう簡單に計畫を變更する譯には行かない現在の設備は百トン計畫であつて二百トン設備ではないむろん將來はとも角として進行中の設備は百トン能力だから問題はないと思ふ二百トン説は何かの誤解かと思ふ

滿鐵、麻の

新種栽培有望

滿鐵が印度のジュートに代る麻の新種ケナフを同社公主嶺農事試驗場に於いて試作研究を續けること六年にして遂に成功し關係農場に配布し奬勵に努めてゐるが内地製麻業界に紹介する爲め過日小泉製麻に試驗方を依頼して來たので社長小泉良助氏は過般來滿ケナフ栽培の實際を視察したが麻の新種たるケナフは元中亞細亞ロシア印度の一部に産したもので六年前滿鐵が着眼し品質改良に努め今まで印度のカルカッタ市場の黄麻に原料供給を受けてゐたのを排して資源確保に乘り出したもので ある品質は纖維は白色で長く

新京取引所の前週取引狀況

大豆、高粱とも軟調に越週

新京取引所に於ける前週取引狀況は次の如くであつた

鈔票建混保大豆　先物　週初八月二十四日限七圓三十三錢九月限六圓九十錢、十一月限五圓六十五錢と各限共保合に立會つたが、人氣添はず仕手薄く閑散裡に推移した、只當限は受渡を目前に控へて賣手の手仕舞商内稍々強く二十五日八日限は七圓三十九錢と五六錢方上伸したが、十一月限は五圓七十一錢と保合つた、週央も依然人氣引立たず文字通りの夏枯れ狀態で相場も軟調に推移廿七日八月限は七圓三十三錢と受渡三車を殘して納會を告げた、而して當限納會と共に人氣は十一月限に集中せられたが、商内は極に沈滯して週末二十八日は十一月限五圓四十七錢の安値を示現したが、翌二十九日は大連現物の高氣配を傳へ人氣強硬で寄付五圓七十一錢と十一錢方の大上放れを見たが跡値頃の買物嵩み五圓五十三錢五厘と軟調裡に越週した

本週總出來高　二百八十五車　一日平均　四十八車

鈔票建普通大豆出來不申

國幣混保大豆　出來不申

國幣建普通大豆　出來不申

鈔票建高粱　先物　週初二十四日　八月限三圓二十五錢、九月限三圓二十六錢、十一月限二圓八十錢と軟調に立會ひ當限は三圓二十錢と下押し商内は乘替に稍々賑つたが、週央大豆の不動を眺めて釘付商狀を辿り二十八日八月限は三圓十七錢と低落して納會、九月限は三圓十七錢と越週した

本週總出來高　四十三車　一日平均、七車

國幣建高粱　先物出來不申

現物出來高三車十一圓六十錢

鈔票對金票　出來不申

土建ニュース

決定工事

▲新京驛中部信號所外二ヶ所天井修繕工事　●保線區　單獨　二回目入札で落札

▲明善路惠民路道路型築造工事　●國都建設局　落札　千三百六十五圓　村松組

▲東盛大街外一街道路道形築造工事　落札　千八百五十圓　助川組

▲西三道街自大經路至民康路間車道鋪裝及側溝築造工事　●市公署　落札　六千六百三十二圓五十錢　福井高梨組

▲民政部廳舍新築工事　●營繕需品局　落札　九十一萬七千圓

▲吉林高等法院第二分院其他改修工事　落札　四千三百四十五圓

▲哈爾濱賽馬場給水裝置工事　落札　二千六百五十圓

▲永安街消防分駐所宿舍給水裝置工事　落札　一千四百八十圓

▲宮内府禁衛步兵團營房其他移改築電氣工事　示談　決定二千三百圓

▲建國廟増營工事　●營繕需品局　開札　九月四日午前九時

▲瀋陽警察廳所屬警察署煖房並に衞生裝置工事　開札　九月三日午前十時

▲滿鐵大連鐵道事務所外一ヶ所危險品倉庫新築工事

▲大石橋機關區危險品倉庫新築其他工事　落札　四千三百八十圓　福井高梨組

▲鞍山吉野町附近下水管布設工事　●滿鐵地方部　落札　二千四百八十圓

▲新京八島橋日本橋階梁築造其他工事　豫告工事

▲鞍山婦人醫院煖房其他裝置工事　開札　九月四日午前十一時

▲奉山線新民站貨物野積場盛土工事　●鐵路局　單獨　四百六圓十八錢

▲皇姑屯獨身局宅給排水設備工事　特命　三千三百八十二圓七十錢

▲新立屯構内信號設備改築に伴ふペイント塗工事　特命　五百二十五圓八十五錢

▲新立屯構内信號設備改築工事　示談決定　六千八百十一圓四十六錢

▲奉山線連韓間二九六キロ附近切取法面擴工事　示談　七百六十八圓

▲奉山線高前間二九八K五〇附近切取法面擴張工事　落札　二千七百圓

▲陶賴昭外四ヶ所場水機室新築工事　落札　一萬五千六百八十六圓

▲漠河碼頭護岸工事　單獨　二萬五千九百五圓九十八錢

▲八區驛一部斜面石張替工事　單獨　六百三十五圓九十一

▲哈爾濱燃料廠引込線一部模樣替工事　單獨　一千六百五十八圓

▲京濱線羅山陶賴昭間橋梁改築工事並に前後線路防護工事　單獨　二萬五千八百六十圓

▲鳥吉密河混合保管檢查場新築工事　落札　三千四百圓

▲京濱線愛里三岔河間一〇〇K九七五橋梁改築工事並に前後線路防護工事　單獨　一萬三千八百圓

▲京濱線陶賴昭混合保管檢查場新築工事　落札　七千四百五十圓

▲北安站雜鐵漏過設備工事　單獨　三萬三千八百八十圓　眞田工務所

▲北安第四局宅屋内給排水工事　單獨　四千六百八十圓　眞田工務所

▲京濱線松老間一三二K五〇〇外三ヶ所水害復舊工事　落札　一萬七千八百圓

▲方飼馬舍第四三號四四號を鷄舍に改造工事　示談決定　四千五百四圓三十九錢

▲松花江街二九三號内部改築工事　●鐵路局工事處　落札　七百三十三圓

▲冀尿投入所其他築造工事　●新京市政公署

▲景星街外一街道路型築造及車道鋪裝工事　二件共　開札九月四日午前十時

▲國道局廳舍及附屬建物改造工事　●營繕需品局出張所　落札　六千九百五十圓　橋本組（四平街）

▲硫酸工場第二エレベーター其他其礎築造工事　●昭和製鋼所　指命　七百四十六圓二十三錢

▲第二道鐵工場補給水本管一部増設其他工事　指命　九百四十一圓十錢

▲遼陽城内中央市場新築工事　●遼陽縣公署　落札　八萬七千九百七十圓

▲遼陽縣城内下水道布設工事　落札　一萬五千五百圓　長谷川工務所

商況欄

（九月一日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊　一九片一六分九　同先限　一九片一六分九

紐育銀塊　四四仙四分三

孟買銀塊　四八留比六分二

米英爲替　五弗〇仙八分一

米日爲替　二九弗四六仙

米支爲替　三〇弗二五〇

スチール株　七〇弗八分三

アナコンダ　三八弗四分三

英日爲替　一志二片一六分一

英支爲替　一志二片二分一

印日爲替　七七留比八分五

▲米棉　現物一二仙七六　十月限一二仙三六　十二月限一二仙四一　一月限一二仙四四　三月限一二仙五〇　五月限一二仙五四　七月限一二仙五四

▲印棉　ブローチ二〇九留比　オームラ一八六留比　ベンゴール一五二留比

▲市俄古小麥　九月限一弗〇九仙〇〇　十二月限一弗〇八仙四分一　五月限一弗〇七仙〇〇

▲カルカッタ麻袋　青筋一二留比八分五　防鑢一九留比二分一

各地特産市況

●神戸豆粕　●哈爾濱大豆　●同小麥

▲大阪棉花　▲大阪人絹

各地商品市況

▲大阪棉糸

各地株式市況

▲阪神日米爲替　▲阪神日英爲替　▲東京株式（短期）　▲大阪株式（短期）　▲大連株式（短期）　▲奉天株式（短期）

新京日日新聞
朝刊
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水建内之介

南進政策の補强調整
歐亞局に南洋課新設
我が平和的經濟南進策遂行
具體的第一歩を進む

【東京國通】政府は前議會に於て臺灣、南洋兩拓殖會社法を成立せしめ、我が平和的經濟南進政策遂行の具體的第一歩を進めしめたが、有田外相は以上の南進政策を外交的に補强調整するため外務省官制を一部改正し、歐亞局に新たに第三課を置き南洋方面事務を管掌せしめる事となつた、右の外務省案も同樣前議會に於て承認され、これが改正勅令案は目下樞府に御諮詢中であるから九月九日の本會議に於て正式可決され次第直ちに歐亞局第三課（南洋課）を創立すべく具體的準備に着手した、新設南洋課は

一、比島、濠洲、ニュージーランド、蘭印、佛印、海峽植民地、英、米、佛、西、ポルトガル各國島嶼、同委任統治領の關係外交事務を統括し

一、これ等南洋諸地方に對する移民の調査、通商貿易の振興、農、工、林、漁業に對する投資等に關し積極的指導權を有する

ものであつて當面の問題としては比島聯邦との親善關係增進及ダバオ土地問題の友好的解決、日濠、日蘭兩通商交渉の圓滿なる進展、ニュージーランド、海峽植民地、佛領インド支那との相互關係の確立を圖る筈である、尚ほ榮ある初代南洋課長は現歐亞局第二課長吉田丹一郎氏が內定して居る

石射公使赴任を前に
日暹提携具体案協議

【東京國通】石射シャム公使は九月上旬東京發赴任の途に就く事となつたので外務省では三十一日午後東亞局長室に關係者の協議會を開催、桑島東亞局長、上村第一課長の他陸、海、大藏、拓務各省の關係官出席し日暹提携の具體策に關する各關係省の希望意見を中心として種々協議したが

一、我が南進政策を武力的侵略の如く誤解した南洋諸國は我國の正當なる經濟的發展にも不必要な猜疑心を抱き殊にシャムの如きは英佛等舊勢力が此間に介在して頗る困難なる情勢にあるから日本に對する正當な認識を得せしめるやうに努める必要がある

一、經濟提携に就ても經濟的侵略の如き誤解を與へぬやう漸進的に確實に工作を進め當該國民衆の利益に合致するが如き方策を採る必要があると

言ふに意見の一致を見た

成都事件對策
外、陸、海三省意見一致

【東京國通】外務省では一日午後零時半から東亞局長室に於て外陸海三省協議會を開催

外務省上村東亞局第一課長、軍令部支那課長本田大佐、陸軍省軍務局市村大佐等參集、成都事件に關する現地からの中間報告並に在支各駐在三省

關係官よりの進言を基礎に種々重要協議を遂げた、尚ほ同日の協議會では有田外相、寺內陸相、永野海相の三相會議を經て國民政府に提示すべき我方の要求內容の基礎案並びに之が履行確保するに就て必要なる具體的措置につき協議

三陛下畏くも震災當時を御追憶

【東京國通】葉山御用邸に御避暑中の天皇　皇后兩陛下、大宮御所に在します皇太后陛下には九月一日關東大震災十三周年の記念日當日、畏くも當時を御追憶あらせられて午前十一時五十八分より暫し御默禱、幾多精靈の冥福を念じさせ給ふたと承る

國民政府の責任糾明
東京新聞通信社代表決議

【東京國通】成都に於る邦人記者虐殺事件は支那の對日動向を端的に表明せるものとして我國朝野を擧げて徹底的解決を要望してゐるが都下有力新聞通信社代表を以て組織する二十一日會では三十一日午後三時より丸之內日本俱樂部に臨時總會を開き成都事件に對する二十一日會の意思表示の方法に就て協議した結果、滿場一致本問題の徹底的解決を期し左の如く政府鞭撻の決議を可決したが更に一日午後同會の鈴木（報知）渡邊（都）古野（同盟）三幹事は右決議文を携へ首相官邸で廣田首相、有田外相、寺內陸相、永野海相と會見しこれを手交し政府の善處方を要請した

成都に於る本邦人四名の拉致殺傷事件は日支國交の爲め極めて遺憾なり、殊に邦人記者二名の殺害は我が在支報道機關の任務遂行上これを默視する能はず、帝國政府は速かに國民政府の責任を糾明し禍根を絶滅せられんことを切望す

昭和十一年八月卅一日

二十一日會

報知新聞　東京日日新聞　東京朝日新聞　中外商業新報　讀賣新聞　國民新聞　都新聞　時事新報　同盟通信社

張群、孔祥熙兩氏來滬
我が態度を打診

【上海卅一日發國通】國民政府當局に於ては成都總領事館再開問題に對し奸策を弄して反對運動を續け民衆を煽動、遂に今回の不祥事を惹起するに至つたので事件の重大化に極度に狼狽し三十日行政院副院長孔祥熙氏、外交部長張群氏は相次いで上海に到着、殊に張部長の如きは秘密裡に來滬し日本側の事件に對する態度打診に努めてゐる、我方に於ては近く川越大使自ら糾彈して正式交渉を開始する事に決定してゐる際であり當地に於て支那側と正式交渉が行はれる模樣はないが蔣行政院長の留守を守る副院長孔祥熙氏外交部長張群氏の兩氏が我態度打診に上海へ來た事實は各方面から甚だ注目されてゐる

南嶺及郊外カメラハイキング

一、日時　九月六日（日曜日）
一、コース　南嶺―刀家山の森―刀家山―挽家嶺―張家店
一、人員　二百名
一、集合　往路（午前七時　西公園正門前／午前七時半　出發）歸路（午後二時　南嶺兵營前出發／午後二時半　西公園前解散）
一、會費　五十錢（バス料金）
辨當は御持參のこと御希望の方には本社指定店にて御世話し五十錢增し
作品　四ツ切りを以て原則とす
締切　九月十三日

審査　權威者によつて審査の上等級を決定するものとす（審査員の顏觸は追つて發表）
發表　九月十四、十五、十六の三日間驛前大興公司樓上にて展覽會を開催
其他　一、當日は午前十時頃よりモデルを準備す
一、作品は新京觀光協會にて募集中の懸賞寫眞へも出品するものとす
申込　一、提出寫眞は選外と雖も返戻せず
整理上五日午後五時まで本社事業部電話（3）三八八〇番又は市內寫眞機材料店まで御申込み下され度會員券は當日川發前集合場所にて現金と引換に御渡し致します目下選品中につき品名は追つて發表
賞品　一等　商品價額　十五圓
二等　同　十圓
三等　同　五圓
四等　同　三圓
等外佳作　商品價額一圓（五名）

主催　新京日日新聞社
後援　新京寫眞機材料商組合

〃矢張り實際を見んと滿洲は判らん〃
三年振りで來京の駒井氏語る

實驗で康德學院を主宰する元滿洲國々務院總務長官駒井德三氏は上野教授らと共に一日午後二時新京飛行場着航空會社の旅客機で丸三年振りで來京した、飛行機から降りた駒井氏は出迎への關東軍板垣參謀長滿洲國張總理以下各大臣大達總務廳長大橋外交部次長らと固い握手を交はし直ちにヤマトホテルに入つたが往訪の記者に左の如く語つた

今度渡滿したのは內地へ歸つてから丁度丸三年、その間滿洲の事情につき滿洲の人々から聽き又書類でも見たがどうもそれだけでは滿足出來ないので

實際 の狀況を見たいのと、私のやつてゐる康德學院を開校する前々日に日本を御訪問中の滿洲國皇帝陛下が學院のことについていろ／＼御下問になられたので最近の狀況を御報告するためと今一つは私が滿洲國に居た當時の微力に對して忝けなくも勳章を賜つたのでその御禮言上などを兼ねてやつて來た、昨日延吉で間島省長の金井章次君にあつていろ／＼滿洲國の事情を聽いたが第一線にある縣參事諸君が身を犠牲にして健闘に働いてゐることを聽いて非常に愉快に感じた、今日は飛行機で新京に着く前特に新京の上空を一周して國都の發展狀況を空から見たが

全く 隔世の感がある、最も心配してゐた淨月潭の水源池を見たときは何とも云へぬ嬉しさがこみあげて來た、滯在は十日位の豫定でその間滿洲國皇帝陛下に謁見、植田軍司令官其他日滿要路の人々とお會ひしていろ／＼狀況を聽きそれから北滿を始め全滿各地を見て大連經由船で歸ることになつてゐる、大連は大正七年滿鐵時代から見ないので大いに變つてゐるだらう

と兎も自分の家にでも歸つたやうに感慨無量といつた面持ちである、ついで話題が康德學院に及び

康德學院は私の遠大なる理想を

實現 するために滿洲國や支那で實際に働ける人間を養成するために設けた學校で丁度高等商業と外國語學校を一緒にしたやうなものだが今までの學校とは全然趣きを異にしてゐる、いくら學校の成績がよくてもからだの弱いものではいけない、學科とからだがよくても家庭の系累のあるものはいけない、など條件がやかましいそれで私の學校へは入るものはつまり私の養子のやうなもので家庭から一切くちばしを容れないといふ請書をとつてゐる、昨年全國から集まつた希望者は一千名に達したがそのうちから

資格 のある者三百名を選び更に嚴選の上學院にはいつたのは二十五名である、本年は滿洲方面へ旅行にやつて來たが言葉はよくわかるし土地の事情についても却つて土地の者が敎へられるといつた鹽梅で非常に成績がよい

なほ滿洲國に獻上する北海道產アイヌ犬と秋田犬は延吉から汽車で輸送一日午後九時四十五分新京驛に到着した（寫眞は飛行場に到着した駒井氏と出迎の人々）

獨伊赤化防衛の宣傳戰線確立さる！
獨逸ゲッベルス宣傳相歸任

【ベネチイア卅一日發國通】ドイツ宣傳相ゲッベルス氏は廿九日朝飛行機でベネチイアに到着、二日間に亘りイタリー宣傳相アルフィエリ氏と重要會談を遂げた兩ファッショ國の宣傳相はスペイン內亂を繞る佛ソ人民戰線國側の必死の宣傳戰に對し赤化防止の秘策を凝らしたと解される、ゲッベルス氏は卅一日午前十一時ベネチイア出發歸國の途についた出發に當りゲッベルス氏は

余のイタリー訪問が獨伊兩國の友交關係促進に役立ち得るならば眞に喜ばしい、兩國の思想的政治的見解の一致上裨益する所多大であらう

との聲明書を發表、更にムッソリーニ首相宛

余とアルフィエリ氏とは思想目的に於て完全に見解を一にした

との電報を發した、會談の內容は嚴秘に附されて居るが佛ソ人民戰線宣傳戰に對する水も洩らさぬファッショ攻防陣が確立されたものと解される

森岡二朗氏 臺灣總務長官就任決定

【東京國通】臺灣總督府總務長官の更迭は一日の閣議に於て左の如く決定された

任臺灣總督府總務長官（一等）　森岡二朗
臺灣總督府總務長官　平塚廣義
依願免本官

尚去る廿九日上奏御裁可の手續きをとつた小林海軍大將の總督任命は暑中に就き親任式を行はせられず、二日午後左の如く官記を傳達される筈である

海軍大將從三位勳一等功五級　小林躋造
任臺灣總督
臺灣總督　中川健藏
依願免本官

勅選缺員五名補充決定

【東京國通】政府は缺員中の勅選九名中一日の閣議で左の如く五名を補充する事に決した

從三位勳二等　今井田清德
從三位勳二等　中川健藏
正三位勳一等　小原直
從三位勳二等　大橋八郎
從三位勳一等　白根竹介

貴族院令第一條第四號に依り貴族院議員に任ず（各通）

東大教授阿部重孝氏來滿

【大連國通】東大教授阿部重孝氏は滿鐵及び滿洲國文敎部より招聘を受け、在滿中等學校制度視察のため一日午前八時熱河丸で來滿した

駐滿海軍部參謀八木中佐東上

【大連國通】駐滿海軍部參謀八木中佐は軍令部に於る參謀會議出席のため一日うらる丸で東上した

航空往來

▲桑原少佐　一日山海關へ　▲長山敬氏（官吏）同新義州へ　▲吉谷滿造氏（會社員）同チチハルへ　▲吉岡愼司氏（會社員）同　▲渡邊少佐　同吉林へ　▲岸本大尉　ハルビンより　▲駒井德藏氏　同延吉より

團體

▲大連驛、沙河口驛及T・B主催第二回哈市見學團二十名一日午後七時奉天へ　▲旅順師範學校生八十三名同七時大石橋より　▲文部省奨健會員六十二名同午前六時二十五分ハルビンより、同七時內地へ　▲奉天高等法院團二十九名同九時三十分奉天へ　▲東京文理大劍道部十五名同九時大連へ　▲東京鐵道局教習所第一班二十四名　同午後三時五十分來京　▲樺川縣立公民訓練所生三十名　同午後七時十分來京、同十一時ハルビンへ

一日午前六時新京神社で催された國旗掲揚式は▲關東大震災十三周年記念を兼ねて嚴肅に擧行された▲時宛も關東局始政三十周年に相當するので關東局三浦行政課長の講話があつた▲當日三浦課長講話の一節に▲東洋一を誇る大東京も僅か一瞬にして五萬八千の生靈を奪ひ五十五億の富を灰燼に歸してしまつた▲如何に自然の力の偉大にして財力の弱きかを如實に示したが▲震災數年ならずして以前に優る大東京を建設してしまつた、これ日本人の精神の力である▲三十年前遼東半島の一角に呱々の聲をあげた關東廳は▲遂に今日の滿洲國を建設してしまつたこれ大和民族の精神の力である▲今や滿洲國は着々として內容充實されてゐるが▲滿洲建國の大業を完成するには我々大和民族が〃大和魂〃といふ精神力をもつて他民族を率ひてゆかねばならぬ▲といふ意味の言葉を述べられたが大いに味ふべき言葉ではある

社說

時代閉塞とその打開
最近の青年論に關聯して

一

最近各方面に於いていはゆる青年論が盛んに論議されてゐるのを見る。思ふにそれらはかの曾つてのコミュニズム疾風怒濤時代を過去に送り更に右翼諸運動の爆發をも後幕の彼方に退場せしめて、いまの青年一般が行くべき方途に困惑せざるを得ない狀態に置かれてゐるところから、自らにして揚げられた叫びであり、またそのやうな現狀に對して與へられた觀察であり、批判であり、或ひは希望であるとすることが出來る。

二

觀察のひとつを見やう。そこでは、今日青年大衆の間には、彼らをその靈の奥底から搖り動かすやうな偉大な思想も理想も感激も見出されないやうであると言つてゐる。かくして、少數の例外を除いては、いはゆる模範青年型と、享樂青年型それに明哲保身型が跋扈してゐるとされる。青年日本といふ場合、若い世代――純潔な、潑剌とした、躍動するやうな思想と感覺とを持つた青年たちのことが想起されるべきであるのに、現實は餘りにもいたましく隔絕してゐると論者は指摘する。

三

他の一人の論者は、現代の就職難が學生に對する直接の社會的重壓となつてゐることを注視する。そのために尖銳な革新理論を把握してゐる者も態度を緩和し、困難を經て就職した後には氣力を消失し現在社會に安住し、或ひは戰々兢々として自己の俸給を守る。更に今日全國的に組織の擴充して居る青年團等の指導者の性質、そこに勢力を持つ指導的思想の性質が明瞭にされる。諸宗教團體等についても、既成宗團への附屬、その支持へ向ふ性質の優位が見られるとなすのである。

四

青年、それは單なる生物學的概念としては現實社會に於いて何ら意味を持つものではない。青年は概して生產關係の中には疏慢にしか編入されて居らず、また彼等の精神的屈伸性が大であるためにその社會意識に受ける緊縛は淡いとはいへ、彼等も現實社會の在りやうによつてそれぞれの分野に隔存するのである。今日いはゆる庶政一新が待望されてゐるとき、その革新の現實形態は、實際社會の各分野を通して動いて來るものたらざるを得ない。したがつて舊い世代がなすところの指導や敎育、組織工作に對しての批判を新しく興起するものの側から確立することが、時代閉塞の現狀を打破する第一課題であるべきである。徒らに空語を以つて待望することより新しい進出の可能な條件を與へることが肝要である。

“吾等の應援は大した人氣であつた”
オリムピック應援團昨朝過京

一日午前六時二十五分新京驛着京濱線列車はオリムピック應援團五十八名を筆頭に駐英大使館參事官藤井啓之助、國際勞働會議出席の河野密、オリムピック委員東京市議辰野氏夫妻等歐洲から歸朝の途にある乘客を滿載して賑々しく着京した、オリムピック應援團一行は長途の旅に疲勞の色も見せず日燒けした元氣な顏でどやどやとホームに降り立つた、一行中には日本音樂體操學校長藤村とよ女史他三名の女性も交つて居り、手に手にシベリヤの草花を抱へてゐるのも人の目を惹く、一行は午前七時發はとに乘り換え南下釜山經由歸朝の途についたがオリムピック應援團長文部省體育課出口主事は語る

今度のオリムピックでドイツ國民が吾々日本人に寄せた友誼的精神に最も好ましい印象を與へられた、陸上競技で感激的な場面を展開したのは一萬、五千米の村社選手の

奮鬪 でフィンランド三選手にもまれ乍らもその堂々たる活躍ぶりは廿萬觀衆の拍手禮讃して已まなかつたところで敗れたりと雖も悔ゆるところなく我等の選手として眞に大和健兒の意氣を發揚したものであつた、水上の制覇は豫想した通りであつた陸上競技の成績も前回に比し好成績を殘したものと思ふ水上競技が始まつてから日の丸の扇子をサッと開いた吾々の應援振りに觀衆は一齊に拍手を浴せかけ君ヶ代を合唱し我が選手の名を呼ぶと言ふ熱狂振りで大した人氣であつた、次期オリムピックの東京開催に際し

吾々 がベルリン市民に學んだところは多い、就中各ホテルの接客態度が親切で各商店は少しも暴利を貪らず、又競技場で觀衆の示した靜肅な態度等敎はる所は多かつた、應援團一行は幸ひに東京出發以來一人の病人もださず元氣で凱旋する事の出來たのは何よりと思ふ

ラツール伯の努力に感謝
辰野東京市議談

オリムピック東京市招致委員として渡歐活躍してゐた東京市議辰野保氏は夫人同伴同時歸朝したが左の如く語る

オリムピック招致運動が遂に成功したことは各委員や出先き官憲等總ての人の力が相寄り結合した賜だといへるが我々は何よりラツール伯の獻身的努力に對して滿腔の感謝を捧げねばならない、英國の立候補で日本の形勢は最初頗る

不利 な立場にあつたが英國の申込みは國內に政治的策動があつた模樣で植民地代表は反對態度を示して居た、この間にあつてラツール伯始め有力委員は皆日本贔屓で最後迄支持して與れたのであつた、オリムピック東京開催に就て先づ感じてゐる事は從來のオリムピックが餘り豪華なお祭り騷ぎに過ぎると言ふ事である、我々は日本の現狀からみてもこの機會にオリムピック本來の面目に立返つて質實剛健なものとせねばならない、各國委員の間にも既にその聲が高まりつつある、又東京オリムピックは建國二千六百年の記念としてそこで費つた金は捨てたと思つて入場料等出來るだけ安く國民大衆の總べてに觀覽せしめることが

肝要 だと思ふ施設の點に於ても出來るだけ現在のものを利用する事オリムピック村の設置も各學校の校舍を開放すればいゝのでドイツの樣に住んでから兵舍に使ふ等といふ目當でがあつてなら兎に角後始末に困るだらう、然し外國選手の待遇は出來るだけ宜く心掛けねばならないことだ、滿洲國の參加問題に就ては自分としては今から四年間最後まで努力して之を實現したいと思つてゐる

丁香廬漫筆（一五）
武人淸貧論（下）

乃木大將は一時非役になられたときには那須野で開墾をされた、此れなどは武人として典型的であるがそうまでせなくとも郷里に歸り郷黨の爲めに盡すのもよい、市長よりは町長がよく、町長よりは村長がよい。郷黨の子弟に精神的薰化を與へて都市集中の弊を濟ふを得たら極めて有意義である。同樣の意味で中等學校の校長なども惡くはない、此外武人の餘生を送るに相應しい仕事は他にも多少あるであらう。だが現在實業界に入つて居らるゝ會社の社長や重役にしても別に商人と伍して利を爭ふ意思は毛頭ないが其會社が營利的のもので無く國家的使命を帶びたものであるとか或は他に適當な人才が無く厭やくながら悲壯なる最後の御奉公を決意して就職されてる方もあらうし概括的に論じ去る事は愼むべきであるが何さま世道人心に好影響を及ぼさぬと云ふ點を御注意願度い。大同學院院長井上中將は非常に精神的の仁であり名校長振を發揮され、學生及卒業生の間に多大の敬慕と信頼を博されてると云ふことであるが、此などは近頃耳よりの快心事で實に愉快である、其實獻の偉大さは如何なる大會社の社長を勤めらるるゼネラルにも優るものであらう。

×

明治天皇は徵兵令はやむを得ぬとしても此れが爲めに武士階級の亡びるのを惜まれたに違無い何とかして武士的精神を保存し度いとの御心で無かつたかと拜察さるゝ、皇族王族の御子弟を全部陸海軍々人にせよとのお思召は恐れながら此邊より發して居らぬか。明治天皇の御靈の神鎭まり在ます。明治神宮を御守護致すが爲に現役を終つた陸海軍大將中人格最高潔の老將を以て宮司に任ぜらるる不文律も件の御聖旨に副ひ奉らんがためではないか明治神宮の宮司となりて大帝の御靈に朝夕仕へ奉ることが朝鮮總督或は台灣總督となるよりも武人としての最大名譽であらねばならぬ此れを思ひ彼を思ふて日本の武人は大に自重すべきである佐野源左衛門常世の昔からお腹が空いても飢ふ無いと悲痛の雄猛叫を放つた武士の卵に至るまで武士に貧乏は附物である苦節凜然以て淸貧に甘ずべきである、武人が永生きをした上に金が殘るやうになつたら日本も愈々仕舞ひと知るべし。

英米超過噸數に對する政府の對案成る

【東京國通】英米のエスカレーター條項援用に對する帝國政府の對案內容は發表されないが大體左の如きものと解される、即ち英米がエスカレーター條項援用により四萬噸を保有する以上我國も之に異存は稱へないが、兩國政府が超過噸數を保有すれば我政府も當然の結果として驅逐艦の相對的增大を行ふべき權利を取得する事は自明である、之がため驅逐艦、潜水艦を合して二萬八千噸程度を保有すべきを主張するものと解される之に對英米驅逐艦の七割に相當するが、我國は特殊の關係を考慮して驅逐艦のみの保有方法を執らず、潜水艦の保有に主力を注ぐものと想像される我海軍は新たに驅逐艦に就ては超過量を有して居ないのみならず最近ソ聯潜水艦隊によつて我國防の安全は脅威されんとして居るから、此際驅逐艦增量により振り當てらるべき噸數を潜水艦に振向ける事が至當である、此點兩國政府の考慮を求める模樣で、この正當なる主張に對しては、兩國政府が當然これを諒解するものと期待される

總務長官後任 森岡二朗氏と決定

【東京國通】政府は臺灣總督の更迭に伴ひ總務長官の更迭をも斷行する事となり小林新總督並に永田拓相間で詮衡中であつたが、三十一日夜元內務省警保局長森岡二朗氏を起用することに決し永田拓相より同氏に對し就任方を交涉した結果同氏の內諾を得たので一日の定例閣議で左の如く正式發令を見る事となつた

從四位勳二等 森岡二朗
任臺灣總督府總務長官

臺灣總督府總務長官 平塚廣義
依願免本官

待命將校 同相當官 豫備役仰付らる

【東京國通】陸軍省發表去る一日附待命仰付られた將校、同相當官は何れも廿九日豫備役仰付られたり、右により豫備役に編入された將校は二百五十五名で、內主なるもの左の如し

陸軍大將 岸本綾夫
陸軍中將 村井　勝
同 中島三郎
同 田中　稔
陸軍少將 伊田常三郎
同 持永淺治
同 飯野庄三郎
同 長嶺龜助
同 林　猾之助
同 榊田圭藏
伯爵 奥　保夫
陸軍少將 山口三郎
同 平野助九郎
同 安井榮三郎
同 役山久義
同 櫻井正信
同 武雄清吾
同 八木錄郎
同 兒玉　淸
同 北原一視
同 武司於菟二
同 秋山靜太郎
同 堀　耕太郎
同 金子定一
同 吉野縫之助

太平洋問題評議會 次期議題を決定
＝石井子を副議長に選任＝

【ヨセミテ卅一日發國通】太平洋問題調査會評議會は三十一日新任議長カナダ代表ダフォー氏司會の下に開會、一九三八年に行はれるべき次期第七回太平洋會議の議題に關し審議を遂げた結果、「太平洋諸國間に於る通商競爭政治的並に經濟的樣相」と決定した尚ほ評議會副議長には我が石井菊次郎子爵が選任された

タンガニカ棉輸入 本年度は二萬俵程度

【大阪國通】大阪商船りゔアプール丸は去る廿八日本年度最初のタンガニカ棉一千三百八十俵ダレスキラム發歸國の途に就いたが、右に關し商船本社に達した情報によると例年なれば我が棉花商の買付手順はウガンダ棉の買付より開始、六月の終りと共に何れもボムベイに引揚げたのが、今年度は引揚げの模樣なく更にタンガニカ棉買付に力を注ぐ模樣である、これは買付市場分散方針に基くもので此結果從來殆ど我國に輸入を見なかつたタンガニカ棉も本年は一躍二萬俵程度の買付が豫想されてゐる

文理科大學對新京武道會劍道試合

管原敎士引率の東京文理科大學大塚學友會劍道部對新京武道會の試合は三十一日午後三時半から商業學校に於て開催された

讀者の領分

（投稿歡迎 中傷不可）

學校と敎化　市井生
―不良學生事件について―

最近の本紙に某地の不良中學生が新京の中學生を短刀で脅迫し小遣錢をまき上げた事件が大々的に報導せられた。又此の事件に關して二十九日付の本紙朝刊「偶語」に於て『親子の間には親子の情、師弟の間には師弟の情いづれ劣らぬ愛情が湧き起らねばならない』と冒頭して、新京署より兩生徒の父兄並に學校長に對し身柄引取り方を通知せるも一生徒の母親が駈けつけた以外他は學校も家庭も知らぬ顏をしてゐるとて學校當局並にその家庭に對して非難が向けられてゐるが之について學校と敎化力の問題を（家庭敎育については又の機會にゆづり）一應考へて見たい。

先づ我々の着目すべきは學校そのものである。學校とは何か――私は如何にあるべきかを論ずるのではなく現實ありのまゝの學校を見つめよと言ふのであるが――それは數百時としては千餘人もの生徒を該校生徒の名に於て二、三十人の敎員（それは一定の資格を有つた唯の人間である）が自分々々の持場に於て學校令の定むる所を學科として敎授する場所であるにすぎない學校內にも浮世の波風は容赦なく入るし一日五、六時間の課業を終れば生徒は拘束なき社會へ家庭へ歸つて行く其所で彼等が何を見何を聞くかは不幸にして何人も一々監督する事は出來ない。

實踐を目的とすべき修身科に於てすら道德上の思想德目を知識として注入し得るに過ぎず學校令に言ふが如く「實踐躬行に趣かしむること」などは言ふべくして今日の制度に於ては出來ない事である。

王陽明先生ならぬ中學生に何で知識をそのまゝ實踐に移し得ようぞ。多くの學生の中には或は例外はあらう。しかしその數は言ふに足らぬのである。

敎育は獨り學校に於てのみ行はれるものではない。家庭社會、それ自らが敎育である一日僅か數時間の學校敎育が家庭に於る或は少年は少年なりの社會生活に於る不知不識の間の敎育をどうして否定し去り獨り優越を保ち得ようぞ乳臭の幼兒が小學唱歌を頤みず「忘れちゃイヤンよ」「二人は若あい」だのを口にしてゐるのを聞くだに思ひ中に過ぐるものがあらう。我々は之をもし學校敎育の「杜撰」に歸しむべきであらうか。

自分の子供は學校に出してあるから誤らず育つて行くと考へる父兄があつたらそれは甚しい思ひ違ひである。自分達が口を酸くして敎へてゐるから學生は正しく伸びて行くと信じてゐる敎育者があつたら傲慢の限りである。それ程學生を侮辱した考へはないのだから。我々は今少しく學校の敎化力について認識を新にし、如何に無力であり墮落生の責任まで之を學校當局に求むることの無意味さを反省すべきであり、世の敎育者を以て任ずる人々も不遜な態度を改め今日の制度に於て敎育の無効果と自已の非力を三省すべきであらう。

商況欄（八月一日後場）

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
日蠶	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]

▲株式 寄 引

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	—
大新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	—
五品	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
二甲	[illegible]	—
電拓	[illegible]	—
東興	[illegible]	—
滿毛	[illegible]	—
滿先	[illegible]	—
僕書	[illegible]	—

各地商品市況

▲横濱生絲

	前引	寄	後
現物	—	—	—
當限	—	—	—
先限	—	—	—

手形交換高（一日）

金票	[illegible]	[illegible]
鈔票	[illegible]	[illegible]
國幣	[illegible]	[illegible]

鮮魚小賣相場（一日）

百匁ニ付　最高　最低

[illegible]

鐵道總局の新機構 融通性を增大す
鐵路局組織は根本的改革か

【奉天國通】滿鐵改組並に全滿鐵道機構一元化問題等の重要案件を携行赴通中であつた宇佐美鐵路總局長は總局殉職者慰靈祭に參列のため三十一日朝歸奉、式典に臨んだ後正午からヤマトホテルで事務打合せのため來奉した交通監督部安達大佐、草場總局顧問と二時間に亘り種々協議する處あつたが、全滿鐵道機構一元化問題に就き左の如く語る

鐵道機構一元化は滿鐵改組と併行して既に大綱の決定を見て居り、目下細部に亘つて檢討されて居り豫定通り十月一日から實施の運びとなるものと信ずる、鐵道總局の新機構に就ては明言する譯には行かないが大體總局長直屬の四課、五部制を實施する事とならう、而して新情勢に處して中央統制機關としての能力を發揮せしめるため從來の處、科、係の三段制に代へるに部、科の二段制を基本とし各科に副參事を配置、現在の係主任制を廢止して所管係の事務を管掌せしめる豫定でこれにより事務能率も著しく融通活動性を增大するものと確信する、また鐵道現業機關は國鐵に於ては牡丹江鐵路局の新設の外變化はないが、現在の鐵路局組織は根本的に改革する豫定で奉天鐵道局を設置する事も決定してゐる、尚ほ各鐵路局職制改正及び人事異動は鐵道機構の一元化とは切離し遲くも九月十五日前後發表する心算で鐵道機構一元化鐵道總局新機構等に就ても來月十日頃になれば確定したことをお話出來ると思ふ

滿鐵用度事務の大連集中解消
鐵道主要地に用度事務所設置

【奉天國通】滿鐵機構改革に依り滿鐵、總局並に建設局の用度事務を統制し滿鐵本社用度事務所に於て統轄する事となつたが、新鐵道總局の奉天設置と共に建設局機構を含む鐵道全機構が奉天に集中せられる事となるので右に伴ひ滿鐵本社用度事務所管下に新たに奉天、ハルビン等鐵道主要地に用度事務所を設置、用度物品購買の全滿各都市分配用度事務の圓滑を圖る事となり鐵道總局並に鐵路局には現在の用度課に代つて調度課を設けられる筈で滿鐵用度事務所の大連設置並に物品購入の大連集中說は奉天、新京、ハルビン各都市商工業者を刺戟してゐるが滿鐵用度問題も全く解消するものとみられてゐる

第一軍管區管下 戰歿者慰靈祭

【奉天國通】第一軍管區では三十一日午前十時より小河沿に於て同司令部管下戰歿者の慰靈祭を擧行したが式場には于第一軍管區司令官を始め各將兵日滿各機關代表者多數の參列あり盛大を極めた

協和會龍江省辦事處の主事會議

【チチハル國通】協和會龍江省本部では同會の機構改善最初の辦事處主事會議を一日より三日間省本部に於て開催するが、首都本部より平島總務部長、雨宮企劃部員を迎へ金省本部長、伊東事務長、本部役員、主事九名出席、第一日は各主事よりの報告を基礎として現在迄の同會の工作を檢討、平島總務部長より機構改革と今後の方針を闡明、二日目はチチハルホテルで日滿各機關代表を迎へて懇談會を催し、三日目には中央の指示事項說明と現地側の希望事項開陳が行はれる豫定である

甘珠爾定期市

【ハルビン國通】ホロンバイルの年中行事として名高い甘珠爾定期市及び廟會は來る九月十六日より開催の豫定で廿七日省公署會議室に關係者參集、定期市及び廟會に關する打合せ會を行つた

滿洲商事會社 設立具体案を決定

【大連國通】滿鐵商事部を分離獨立して滿鐵滿炭共同出資による資本金一千萬圓の滿洲國法人滿洲商事會社を設立する案は武部商事部長が關東軍、滿洲國政府、滿炭等と打合せ中であつたが三十一日重役會議を開催具體案を決定したので愈よ日滿兩國政府に對し認可申請の手續きを執る事となつた

友邦滿洲國と在滿在鄕軍人(二)
―關東軍參謀から―

二、滿洲國の本質と日滿一體關係

我が帝國臣民は、滿洲事變以來、陸軍の確乎たる決意と不退轉の努力による滿洲國の建設、並爾後の發展を希ふ熱意に共鳴し、日を逐ふて、對滿認識を深め、其國策遂行に協力しつゝあるのは眞に喜ぶべき傾向である。

然しながら、一般國民の對滿根本觀念に至つては、尚不徹底又は誤解等があつて、動もすれば對滿國策に背馳するの言動なしとしない。

今や、治外法權の一部撤廢せられ、近く、大量移民の實現を見んとする時に方り、帝國臣民、就中在滿邦人は、滿洲國の本質、及日滿關係の根本に對する認識を、愈適正深刻にし、以て、東亞の興隆、世界正義化の大運動に、參加せねばならぬ。

1、滿洲國の本質

滿洲國は、日、鮮、滿、漢、蒙の五族を、主要構成分子とする獨立國家であり、同時に、我が帝國と、一體不可分の關係にある特殊の國家である。日滿兩國が國防、治安、財政、經濟、外交、道德、其他百般の事項に亘り、一心同體、血脈相通じ共存共榮以て東亞の平和を確保し、延いては、世界の安定に貢獻するの理想は、國際聯盟脫退當時の詔勅並回鑾訓民の詔書により明かであり、之は又同時に、兩國民の體得すべき信念でなければならぬ。

2、日滿一體關係に就て

「滿洲國の獨立を尊重し、其健全なる發達を促すを以て我が國策の根本となす」は、國際聯盟脫退當時の詔勅に御明示遊ばされてゐる

即ち、滿洲國を我が國と一體の關係にある獨立國家として、其發達を助成するのが我が對滿國策の根本方針なのである。是を以て、滿洲國は、我が領土でもなく殖民地でもなく保護國でもなく、而も一體不可分の獨立國家である。

イ、之を文獻に徵するに建國當時の宣言には、五族協和即在住する日、鮮、滿、漢、蒙其他諸民族、融合合作の國家にして、尊卑の別なく平等の權利義務を享有負擔し得ることを明にせられ、又、康德帝登極の詔書中には、『守國ノ遠圖、經國ノ長策ハ常ニ日本帝國ト協力、同心以テ永固ヲ期スベキ』旨を述べられ、滿洲國に於ける各民族、就中日本民族とは、利害を與に共にすべきことを中外に御宣明になつてゐる。

更に、建國前に於ける歷史、滿洲事變、及建國の經緯等から考へても滿洲國が我が帝國と全く一體の關係にあるべきことは疑ひの餘地なき所である換言すれば、滿洲國は、獨り滿漢人のみの國家ではなくして、日本帝國及大和民族を離れては存在せざる國家である。

日本と同一國家でないと共に、又、日本と對立的競爭的の國家では勿論ない。我が大和民族は、滿洲國人の一員として、國內到る處に於て、鮮滿漢蒙人と等しく凡有權利と義務とを享有負擔し得べきものである。

ロ、國防上及經濟上の見地から見るならば、滿蒙は我が國の生命線であり、其安危は直に日本の安危に關する。

明治維新以來の我が根本國策たる東洋平和は今では滿洲國及支那の平和が其基礎であらねばならぬ又現時に於ける世界經濟狀勢の立場に於て考へるならば、我が國民生活上滿蒙の天地が、我が國と密接不離 有無相通ずるの地域であることは申すまでもない。

ハ、道義觀より、日、滿關係を觀察するならば、滿洲國民の、據て進むべき大道は「朕今躬カラ其上下ニ接シ咸ナ至誠ヲ以テ相結ビ、氣同ジク道合シ依賴渝ラズ、朕日本天皇陛下ト精神一體ノ如シ、爾衆庶等更ニ當ニ仰イデ此ノ意ヲ體シ友邦ト一德一心以テ兩國永久ノ基礎ヲ奠定シ東方道德ノ眞意ヲ發揚スベシ」と、回鑾訓民の詔書に明示せられたる所であつて、明に、滿洲國々民道德は、我が帝國と、同調一如であると、言ふべきである。

即ち、大和民族の道義は教育に關する勅語に御明示遊ばされてある通り、實に「之ヲ古今ニ通ジテ謬ラズ之ヲ中外ニ施シテ悖ラザル」ものであつて素より直に、之を滿洲國三千萬民衆に施して悖らざるのみならず、愈よ滿洲國の健全なる發達を助成するものである。

之を要するに、日滿一體不可分の意は、獨り、國家の構成、國防經濟上に止まらず、深く、其心的內容に、及んで居ることを知らねばならぬ。

如上の要旨を綜合するに、日滿一體不可分の特殊關係、五族融合親和なる滿洲國建國の二大條件は、萬邦に冠絕する我が皇道の光被により、成育せらるべきであると云はねばならぬ。(前日二面より續)

九月上旬の國鐵荷動き豫想

【奉天國通】國鐵九月上旬荷動き豫想左の如し

一、標準軌道では特產物出廻り不振の爲輸送量一日三千キロトン內外に過ぎず、濱洲線及び齊北線附近には新穀(小麥)の走り物が擡頭して來たが本格的出廻り迄には相當日時を要すべく石炭は未だ上伸びの氣配なく漸歡の勢ひを示してゐるが平漢線の本營業開始と共に一日輸送量は百二十車に上る見込、吉林局管內發木材の內建築用材は需要の關係上幾分減少は免れないが枕木の擡頭はこれを補足し總計九十車の荷動き豫想、他線中社線發にあつては石炭の增加を豫想されるが、北鮮線發に就ては軌條、セメントの輸送一段落で軟調豫想である、以上を綜合すれば平均使用車は他線發を併せ千百七十一車で平梅線の開始により前旬に比し六十八車增である

二、廣軌線では土木建築材料として木材砕石等の堅調持續の爲一日平均三百八十一車の豫定

錦州省黑山縣に緬羊合作社設立
他に魁け羊毛の增産改良圖る

【奉天國通】日本の濠毛不買斷行以來緬羊國策の樹立の喫緊の重要問題としてその可及的速かなる實現が要望され、各方面に於て調査を進めつゝあるが、錦州省黑山縣に於ては他に魁けて緬羊合作社を組織、緬羊の改良增産を圖り國策に順應すべく豫て設立準備を急ぎつゝあつたが此程準備完了、九月一日創立總會を開催する事になつたが其成果は各方面から期待されてゐる

總局殉職者慰靈祭

【奉天國通】鐵路總局所管鐵路水運、自動車諸機關創業以來の殉職者四百五十五名の追悼慰靈祭は總局主催の下に卅一日午前九時半より奉天小西邊門外實勝寺に於て擧行された、式場には關東軍司令官代理奧參謀、滿鐵總裁代理佐藤理事を始め日滿各機關代表者宇佐美總局長始め局員一同、殉職者遺族多數出席、先づ僧侶の讀經あつて後宇佐美總局長の祭詞、參列者の弔辭朗讀あつて同十一時しめやかな中にも盛大に式を終了した

協和會熱河省事務局 第二次主事會議

【承德國通】協和會熱河事務局では同會議室に於て在承各機關代表出席の下に卅日午前九時より第二次主事會議を開催左の件を討議した

一、新機構の主旨徹底に關する件

一、省本部及び縣支部結成に關する件

尚午後六時卅分より在承有力者を招待し懇談會を開催した

藤井駐英參事官 歸朝の途哈爾濱着

【ハルビン國通】駐英大使館參事官藤井啓之助氏は松平大使歸朝後代理大使として活躍を續けてゐたが今回歸朝命令に接しシベリア經由歸朝の途卅一日午後三時十分着國際列車で來哈した同氏はロンドンにかゝる感想を左の如く語つた

保守黨內閣は看板は國民內閣であるがその政策は昨年の總選擧以來割合に評判が良いやうだ、スペイン問題については中立的態度を持してゐる、極東の問題については日本と協調して行きたいが日本の眞意が判らないと言つてゐる、極東に於ける安定勢力たる日本の立場はあくまで認めてたゞ投資並に既存權益を擁護したい意向である、北支の密輸

問題については隨分神經過敏で新聞にも毎日でかでかと書き立てゝゐた、經濟的ナショナリズム等の通商障害除去の機運も英佛等の間に見られるが之はアメリカのハル國務長官が以前から一國通商經濟に對し多角的通商を叫んでゐた如くアメリカが一番熱心のやうだ、英國は目下どことも戰爭をする意思はないが戰から遠ざかる爲には國防の充實が最も必要といふ見地から軍備の充實には力を注ぎ地中海艦隊も近く引揚げるがそれはイタリーの空軍の成功を痛感したもので今後空軍の擴充には全力を注ぐであらう將來地中海が維持出來ないとすればアフリカ廻りの印度への道を强化するため根據地が必要だといふやうなるが未だ本國ではそんな話はない、目下歐洲で各國が最も關心をもつてゐるのは新興ドイツの持つ迫力で其動きは重視されてゐる、一時盛んであつたモズレーのファッショ運動は何時の間にか消えて了つた、矢張り國民性に合はないのだらう

ハイラル神社御神体 領事館に假奉安

【ハイラル國通】目下建設中のハイラル神社に奉安すべく伊勢大神宮及明治神宮より奉戴せるハイラル神社御神體は笠井、久納、黑谷各部隊長以下軍官民千數百名の奉迎裡に二十八日午前六時十分着列車で御着、脇坂日本居留民會長恭しく捧持し、各機關代表、神社建立委員、各團體、一般居留民の順で之に續き嚴重なる警戒の中を領事館に向はせられ、いと嚴肅壯嚴裡に領事館に假奉安された、尙ほ神社建物は九月上旬竣工、十八、九兩日臨時大祭を盛大に擧行する豫定である

大連市防護團 事變記念日の催し

【大連國通】滿洲事變五周年記念日をトし大連市防護團では市內全分會を總動員して防火、防毒救護演習を行ひ當日は市內上空を翔ける飛行機の動員と相俟つて勇壯な記念演習陣を展開する事となつた、即ち十八日は千代田、浪速、嶺前屯、沙河口各分團を、十九日は大廣場、常盤橋、小崗子伏見各分團を動員演習後大廣場小學校に於て閱團式を擧行する筈

世界一周ポスター展

【吉林國通】吉林鐵路局並にジャパン・ツーリスト・ビューロー吉林案內所では日滿連絡最捷路として日と共に一大飛躍を遂げつゝある京圖線では九月一日が恰度創業三周年記念日に相當するので、此記念日を意義あらしむる爲、九月一日より三日間毎日午前十時より午後五時まで鐵路局四階會議室に世界一周ポスター展覽會を開催する(カットは滿洲國郵局の風景入りスタンプ奉天)

家庭

映畫シーズン

親たちに御注意！ 映畫と子供 ―どのくらい疲れるか―

秋と共に映畫シーズンがやつて來る。映畫は子供の情操教育に、理解に、推理に、想像にいろ〳〵な點で充分效果的のものではあるがその映畫の内容の善惡は別問題として、赤子供の體質の問題もしばらくおくとしても、考へなくてはならない事は映畫が子供の頭をどの位つからせるか、と云ふことであつて、よしどんなによい內容映畫でも、子供の頭を疲らせてしまつては何んにもならないのである。

年齢によつて疲れ方が違ふ……この問題について內務省の谷口技師が調査した所に依ると、年齢によつてその疲れ方にひどい差異があるばかりでなく、一年のうちでも月によつて疲れのひどい月と少い月とのあることが分る、無論年齢の多い子供の方が年齢の少い子供より疲れ方が多いのは分り切つた話であるが、延人員四十五人の十歳より十五歳の子供によつて加算をさせ、それで疲勞の度合を調べた結果によると疲勞の度の甚だしかつた子供の平均年齢は十一年三ヶ月で疲れ方の少なかつた子供の年齢は十二年と五ヶ月で、その間に一年と二ヶ月の違ひがあるさうである、これによつてみると、十二才以下の子供は今日の常設館などで今日のやうに長い時間の映畫を見せては、よしその內容がどんなによくても好結果は得られないと云ふことが分る。

一年のうちで何月が疲れる、また一年のうちどの月が一番子供の頭を疲らせどの月が一番疲らせないかと云ふと、これも延人員四十五人子供によつてやはり加算をさせて疲勞程度の試驗をした結果によりますと、八月が一番疲れるものが多くて一番少いのは九月十月十一月四月の四ヶ月で、そのうちでも九月と四月が一番少かつたさうである、これを割合で云ふと八月は四月や九月の三倍も子供の頭を疲らせることになつてゐる。これによつて見ると、子供に映畫を見せるのは四月と九月とがよいと云ふことになる。

見せる時間も三十分が精々……次に時間であるが、これも試驗の結果理想的に云へば二十分位であるが、せい〳〵多しても三十分位で止めなくてはならないや山から都會に歸つて來た子供は映畫シーズンの廣告と共に娯樂のないところから映畫に親しむ機會が多くなるが以上のやうなことを親たちは參考にして映畫を利用すべきであらう。

姙娠中の 髮の手入れ

▼…分娩後に頭髮がひどく拔けたり、毛質が惡くなる方がよくありますが、これは姙娠中に髮を不潔にしておくことが第一の原因です。そこで簡單なドライ・シャンプーを度々なさる事をおすゝめします

▼…先づ髮をとかしてから、あり合せのヘヤーローションを頭全體へペタ〳〵にたつぷりとふりかけてから兩手の指先で頭の皮をつまみ上げるやうにしてマッサージします。次にすき櫛で念入りに髮通しのよいところで乾します、そして、洗髮の前夜又は少くても二、三時間前に椿油かオリーブ油をたつぷりすりこんでおくことが必要です。

家庭メモ

▲醤藥と觀賞を兼ねた藥草

サフランは大抵のところに育ち、八月末か九月初めに植えつけると十月末に咲くものです

▲白胡椒と黒胡椒の使ひ方

白胡椒はスープ等に黒胡椒は癖のつよい肉などに用ひます。

殘暑に激增する 疫痢や中毒 手當・豫防法ETCの御注意

殘暑になると急に小兒の疫痢や食餌性中毒症（急性消化不良性）といふ樣な消化器疾患が流行して參ります

原因は 長い間の炎暑の爲に、胃腸の抵抗が極度に弱つてゐる所へ、過食や寢冷が誘因を與へ腸內に食物が腐敗して病原菌が發生してこゝに中毒症狀を起す疾患です

病狀は 先づ三十八度乃至四十度の高熱が起り、數回の嘔吐下痢を催すのが普通ですが、初期にはこれが缺ける場合もあります。次に急に元氣が衰へてうつら〳〵と眠り、更らに病症が進んでくると痙攣が起つて來ます。

豫防法 としては先づ第一に飲食物に對する注意、つまり、西瓜やバナナ、水、其他色々不消化物を與へない事、第二寢冷に注意すること、第三綠便や粘液便の樣なものを排泄した際は速かに醫者にみせる事です。疫痢にせよ急性消化不良症にせよ約半數以上は死亡するのですから最初から重い病と考へて看護に臨むことが肝要です

手當は 下痢、嘔吐發熱等の症狀豫防は重症のものはだん〳〵嗜眠狀態が深くなつて、昏睡狀態に陷り終に食餌も取らなくなつて死亡するものが半數以上もあります。幸ひ全治するものでも、三ヶ月も一年も嗜眠狀態が續く場合があるが大てい麻痺が殘つたり精神作用が鈍つたり、又全く馬鹿になることが多いのです

豫防法 充分明らかでありません唯なるべく患者に接觸しないこと、流行の激しい時は外出の際マスクを用ひること及び一日に何回も清水か硼酸水でうがひをすることです

治療法 これまた的確な良法が完成せられてありませんが心臟に對しては强心劑を用ひ興奮けいれんに對しては、鎭靜藥を用ひる位です。その外本病恢復患者の血淸を一日二〇グラムから三十グラムを數回注射すると、有效であると云はれてゐます

病室は 閑靜であることは勿論夜は電燈を薄暗くすることを忘れてはなりません尙これらの疾患は急に榮養が衰へて心臟の衰弱を招來して、中毒症狀のため、腦症狀を併發してたほれるのですから、極早期からこの豫防が大切です、これらの豫防法としては、最初から臭素劑やルミナールの樣な鎭靜藥を用ふるのもいゝでせう。これには高張の葡萄糖液と、リンゲル液が最有效ですこれに一日一回位の腸洗滌も有效でせう。この場合は成るべく洗滌液が上部にまでとゞく樣にすることです、更らにやく〳〵かいな

痙攣の 起つた場合には泡水クロラールの浣腸硫酸マグネシヤの皮下注射をやればとまります。心臟に對してはカンフルや色々の强心劑を注射しなければなりません。尙本症はかゝりますから是非熟練した注射や浣腸といろ〳〵手數が看護人が必要です

けふの番組 （M・T・C・Y 新京放送局）二日（水曜日）

朝

六・〇〇	建國體操
六・二〇	ラヂオ體操（東京）
六・四〇	初等滿洲語講座 講師 秩父固太郎（大連）
七・〇〇	初等日本語講座 講師 近藤喜助（奉天）
七・二〇	氣象通報（大連）
引續き	朝の音樂（大連）
八・三〇	經濟市況（東京）
九・〇〇	早晨演奏
九・二〇	料理獻立（大連）
九・四〇	經濟市況　俳句の味ひ方作り方（一）三木朱城
一〇・二五	家庭メモ
一〇・三五	經濟市況（大連）
一〇・四〇	經濟市況（東京）
一〇・五九	時報（東京）
一一・四〇	ニュース（東京・新京）

晝

〇・〇一	經濟市況（大連・新京）
〇・二〇	晝の演藝（レコード）
〇・四〇	建國體操
一・〇〇	白天演藝（大連）
一・二〇	ニュース（滿語）
一・三〇	成人講座 東洋文學史講話（一）長春兩級中學校敎師
一・五〇	下午演奏　李文毓（大連）
二・〇〇	經濟市況　引續き 日用品値段（滿語）
二・五〇	經濟市況（東京）
三・〇〇	ニュース（東京・新京）
三・三〇	經濟市況（大連・新京）

シューベルトの名曲 〝未完成交響曲〟（ロ短調） 通俗名曲定期演奏九回 日本放送交響樂團演奏

後七時 東京

指揮 ニコライ・シフエルブラツト

第一樂章 アレグロ・モデラート

第二樂章 アンダンテ・コン・モト

此曲はシューベルトが死ぬ六年前（二十五歳）の時に作つたけれどこれを未完成のまゝに死んだそれでこの名がある通常の交響曲は四つの樂章から成り、その四つが前後照應して大曲を形造るのであるがこの曲は第一第二の樂章しかないのである。然しこの二つの樂章だけでも藝術的に優秀な作品であるので今では未完成のまま非常に有名なものとなつて了つた。シューベルトの交響曲はすべてゞ十四曲あるが生前認められなかつた彼はそのうちの一つか二つを演奏したのみで他は皆彼の死後初演されたのである此の曲の初演は彼の死後三十七年を經てから行はれた。この一事を以てしても彼の生前の不遇がうかゞはれる

「管絃樂2」「ロザムンデ」より

（イ）舞踊曲 第一（ロ）舞踊曲 第二

「ロザムンデ」は、一八二三年九月、シューベルトが二十六才のとき、ヘルミナ・フオン・ヒエツイ夫人の四幕物戯曲「シペルンの王女ロザムンデ」に附したロマンテイツクな音樂でシューベルトの作品中でも屈指の名曲として知られてゐるものである。作品二十六この中で特に有名な「舞踊曲」には旋律の王シューベルト獨特の魅力及び美しさが織りこまれ、彼の數ある作品中で最も知られてゐる

夜

五・二五	引續き 野球試合實況＝新京西公園野球場より中繼＝建國記念大滿洲帝國野球大會（雨天順延）
五・二六	氣象通報・番組豫告
六・〇〇	ニュース（東京）
六・二〇	今晩の番組・官廳公示
六・二五	政府公報（滿語）
六・三〇	國民の時間（東京）
七・〇〇	管絃樂（通俗名曲定期演奏第九回）日本放送交響樂團 指揮 ニコライ・シフエルブラツト 一、未完成交響曲ロ短調シューベルト作曲 第一樂章 アレグロ・モデラート 第二樂章 アンダンテ・コン・モト 二、ロサムンデよりシューベルト作曲 第一舞踊曲 第二舞踊曲
七・三〇	歌謠曲 一、慈悲心鳥 佐藤惣之助作詞 古賀政男作曲 二、夕月丘 島田也作詞 種子島弘作曲 三、楠木繁夫六曲集 潁川與志構成 古賀政男編 四、風流深川唄 正岡容作詞 古賀政男作曲 五、さらば青春 佐藤惣之助作詞 古賀政男作曲
七・五〇	講談 豐岡紋彌の忠死 神田伯治（東京）
八・三〇	時報、ニュース（東京）
引續き	ニュース
八・四五	ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
九・〇〇	舊劇
九・三〇	戯劇（大連）
一〇・〇〇	北滿の時間（哈爾濱）

◎備考 野球なき場合は左を追加す

四・三〇	ニュース・演藝（鮮語）
四・五〇	ニュース（英語）
五・〇〇	子供の時間（東京） 偉人物語 伊藤博文（一） 脚色並演出 東京放送童話研究會
五・二〇	コドモの新聞（東京）村岡花子

△今一日は二百十日に當ります。

△茨城縣の官幣大社鹿島神宮では今日例祭があります。

△今日はまた關東大震災十三周年記念日です。

△山田長政がシャムの使節に書面を託して德川秀忠に會見させたのは元和七年の九月朔日でありました。

△我國最初の急行列車が東海道線で運轉されましたのは明治二十九年の九月一日からでした。

△東洋第一の淸水トンネルは昭和六年の同じ日から開通したのです。

△三重縣宇治山田市は市制實施三十周年、新潟縣高田市は同二十五年、愛知縣一ノ宮市は同十五年の記念日であります。

お料理獻立

卯の花煎り

卯の花煎りはありふれたお料理でございますが上手に拵らへますとまことに美味しくてよいお惣菜でございます。

材料（五人前）

鰯又は小鯵など	十尾位
卯の花	茶碗三杯位
煮出汁	一合
油揚	一枚
葱	二本
鹽、砂糖、醤油、紅生姜	適量

卯の花をよく擂り、煮出汁に味をつけ葱の二分切、油揚糸切りを煮立てた中へ入れて炒り上げます。鰯はワタ骨をとり、鹽こくして洗ひ酢につけ、細く切り、卯の花と盛り合せ紅生姜のせん切りでも添へます。

講談 豐岡紋彌の忠死 神田伯治

後七・五〇 東京より

德川四代將軍家綱の頃越後高田二十四萬石松平越後守の臣小栗美作は主家を横領せんと非望の計畫をたてた。此處に美作は其の腹臣豐岡二平に申付け若殿下總守綱方の屋敷へ忍ばせてこれを殺害せんとした。殊に二平の伜紋彌が此の御殿に下總守御近習役を務めてゐるところから此の紋彌に手引をさせ首尾よく行けば五千石を與へるとの言葉を貰ふ慾に眼がくらんだ二平は伜紋彌に其の企てを傳へ是非手引きをするやう申しつけたが紋彌は涙を流して父の不忠をたしなめた。而し父二平は改心する色なく此處に紋彌は主を害せば大逆の大罪又父の惡しきを訴へ出れば五逆の罪忠孝何れをとるやと苦しみ考へた彼は手引をすると父に答へその夜北の御殿に殿を殺害せんと忍び入つた父二平の爲めに若殿の身替りとなつて紋彌はあへない最後をとげた、翌日になり綱方と思つて手にかけたのは我が子であることを知つた二平は紋彌の手箱より出でた父にあてし書置に惡夢はさめ此處に改心し夫婦髮をおろして諸國行脚に廻り後惡人小栗美作が捕へられた時に證人となつて伜紋彌の心持を無にせず生かしたといふ豐岡紋彌忠死の一席。

海外餘談

中學生の作つた模型飛行機 獨逸で世界記錄を作る

最近ドイツで行はれた模型飛行機の競技會で、十五歳の中學生の作つた飛行機はカタパルトで上昇し千米の高度に達し、滯空三時間十四分、飛行距離九十一キロで世界新記錄を作つた。

肋骨で作つた木琴で グロ、獨奏會を開催

北米ネブラスカ洲立樂團員ヘンリー氏は、大古の犀の骨を敲くと柔かい音色が出るので色々な長さの肋骨を集めそれで木琴を製作し獨奏會を開いて評判となつてゐるが、他の樂器では聽かれぬ微妙な音色だといふ。グロな木琴を作つたもの。

學藝

「風景」北島朝一・作

或る秋の話（上）

佐和山一郎

夏が過ぎ去れば次は秋であらうが、此處の氣候は秋と云ふ氣節を簡單に省略して、いきなり冬に飛ぶのである。合服の必要がなくて我々は非常に助かるが、冬服やオーバーの準備をする期間がないのが困りもので、從つて僅な秋の一日を樂しむ等と云ふのんびりした氣持には到底なり得ないしと云つてしまへば話はそれ迄であるが、秋になつても行き所のない新京にたつた一つ隱れた名所（？）を御紹介しやう。

昭和九年の秋、九月の初め私は一人で釣道具をかついで城內のはづれ南關から東の方にあてもなく歩いて行つた事があつた。その時分の事であつたから、郊外にはまだ物騷な氣分があり、私は滿人とすれ違ふ度にこの邊に馬賊は出ないかと聞きながら歩いたがものゝ三十分も歩いた頃、こんもりとした森に出合ひ、木をくゞる樣にして出た所で美しい瓢簞形の池を發見したのである。池には水蓮の葉が一杯に浮いて、ガマの穗が幾本となくその間から飛び出してゐて、淵には一面に秋の花が咲き亂れてゐた。私はこの素晴らしい景色を見て氣違ひの樣に池の淵を飛び廻ると、あちこちの隅から家鴨が飛び出して私を面喰はせた。

目的が魚釣りであつたので糸を垂らしたが、魚は居てもさつぱり喰ひつかないので、竿をほつたらかしにして寢ころんで青い空を眺め、うと〳〵と眠むるでもなしに時間を過した。向ふの小高い丘からは葬式なのか結婚式なのかわからぬ樣な音樂が閑かに聞へて全く天下泰平であつた。

入日の時分になつてやおら起き上り、土産に危い思ひをしてガマの穗を四五本ぬき取つてゐると鴫の樣な水鳥が幾羽となく水をかすめ、それを見つめてゐると向ふ岸で若い娘が何か洗濯をしてゐるのが眼についた。これはしめたと早速道具を片づけて飛んで行くと娘はさつさと洗濯物をしまつて大きな古びた門の中にはいつて行つてしまつた。垣間見たところ田舍には勿體ない樣な美人だつたのでしばし中を見つめてゐると頑强な男が出て來てじろ〳〵とこちらを睨んだ。胡散臭い奴だと思つたのであらう。私は知らぬふりをしてゆつくり歩き、五六歩歩いて駈け出した。

魚釣りに來てナマズ一匹持つて歸らないとあつては良心がとがめると云ふので、畠の中にはいつて豆を馬穴にしこたまつめ込んでゐると、いつの間にか農夫が後に立つて「貴方は豆を釣りに來たのか」と云つた。私はいさゝかてれて風呂敷を馬穴の上にかぶせると彼は「いや隱さんでもいゝ向ふに〇〇豆（何豆か私にはわからなかつた）があるからどつさり持つて行きなさい」と云つた。「では之と交換しやう」と私が食べ殘した卷ずしを渡すと彼は小供の樣に嬉んで「謝々、貴方はいゝんだ」と云ひ、小供に持つてつてやると言つた。家に歸つて豆を妹に見せると「之もう固くなつておいしくないわよ」と云つた。それで農夫の向ふの〇〇豆がいゝと云つた理由がわかつた樣な氣がしたのである。

玉蜀黍（下）

南麻姑

或時、大阪の明治屋で玉蜀黍の鑵詰を見付た、自分は吸ひつけられる樣にそれを買つて來た。昔、あの宣教師の家で御馳走になつたスウートコーンを、これから自由に食べられるといふ安心が、自分を非常に滿足させた。自分はそれから十日にあげず、鑵詰を買つて來た。

一昨年初春、自分は妙な期會から新京に來た。時折スウイートコーンを思ひ出して洋食屋で聞いて見た。が、何處でも食べる事が出來なかつた自然玉蜀黍もスウイトコーンも忘れて居た。

昨年の秋、ふと滿人が手押車の鼻のところに一本の裸の玉蜀黍を挿して歩いて居るのを見付けた。玉蜀黍の茹でたのを賣つてるのだ相である。早速二三本買つて見た。妻は汚いと言つて茹で返して呉れた。大味で不味い。玉蜀黍は包米と言つて滿人の常食になつて居るのだといふ事は、その後になつて聞いた自分のところに遊びに來る通譯などをして居る滿人に賴んで、氏の包米を少し買つて貰つた。通譯は不思議相な顏をして居た氏の包米を氣長に煮させて牛乳をかけて食べて見た。餘り美味しくない。滿人のボーイが妻に

「ジャングイがあれを食べるのか。」

と言つたと妻が笑つて居た氏の包米のお粥を自分がたべた後には、ボーイも止むを得ず食べさゝれた。滿洲では包米のお粥は餘程下等な人種で無ければ食べない相な。その爲めか、ボーイは間も無く暇を取つて歸つてしまつた。

それから間も無く浪速町に越した。滿洲の玉蜀黍不味いからと米國種を取寄せる事にしたのである。種子が届いた黒糯黍、赤糯黍、シルヴァ何ゴールデン何、云々と七種類程の片假名の名前のづいたのが來た。中にカントリーゼントルマンといふのがあつた。實が細くて老紳士の齒の樣だとある。料理用に最も適すと說明がついて居た。自分は明治屋で買つたスウイトコーンの鑵詰を思ひ出した。

八十八夜を待つて種子を下した。せつせと水をやる。潑溂とした芽が出る。自分は自分の味覺が盛に動いて居るのを感じた。

だん〳〵暖くなるにつれて前に住んで居た人が植ゑて居たらしい色々な草花の芽が出て來た。鳳仙花やらコスモスやら、百合やら、中でも向日葵が最も威勢が良い。玉蜀黍の間にどん〳〵勢を得て來た雨期になつて雜草がはびこつて來た。玉蜀黍の勢力は段々に進ひつめられて、誠にあはれになつて來る。ひよろ〳〵と黄色に生氣のないもの。葉の色は青いが背丈が三尺に足りないもの、そうした姿でありながら七月末頃には實をつけ始めた。鬚が枯れて、もうぽつ〳〵頃合かと思つて折取つて見たのは、中身が三十に足りないものであつた。殼を剝いて見ると實が二十程よりついて居ない。それでいかにも秋らしい匂が鼻をついた自分はそれを机の上に置いて深い郷愁の樣な氣持にひたつた。（一一・八・二三）

爆撃機

この國の場合
―「少數民族と演劇」に關聯して―

除村吉太郎氏の「ソヴエート演劇の特異性」（改造九月）の中に「少數民族と演劇」の一項がある。舊ロシアに於ける被壓迫少數民族が解放されて形式に於いて民族的な、內容からすれば社會主義的な自己の藝術を創造しつゝある事實が述べられてゐる。

從來の文化進展の段階によつて多くの民族が三種類に分けられてゐるが、そのうち第二種のものに屬するカザフスタンについての記述を見やう。「その重苦しい條件の中にあつても民衆は自己の巨大な創造力を保持することが出來た、それは歌謠、音樂、民衆敍事詩の中に鑄出された。民衆は自己の社會から才能ある歌手をぬき出したジルシ（物語り手）及びアクイン（即興詩人）がそれである。彼らは部落から部落を歩き廻り、あらゆる祭禮、集會、市場等々に現はれ、自分の才能によつて民大衆の感情、思想、空想及び希望を表現したのである。」これらを基礎として、ロシアの高い演劇文化と音樂文化の助力を得てカザフスタン樂劇々場が出來たのを注意せよ。

この國の原住民たちにも舊い藝術の流れは殘つてゐるそれに對して新しい形式や內容をすでに獲得した日本の演劇はどんな態度を取つてゐるのか？われわれの眼の前に見るものは狹少な職業人たちの鎖國主義と營利主義だけではないのか？この國につくり上げらるべき將來の文化のために、この方面でも用意が進められるべきであると思ふ。（北野人）

新刊紹介

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△正金週報（八月廿一日號）八月第三週の經濟記事「中國製造貨物保稅倉庫章程に就て」「獨逸に於ける金約款附米貨公債に關する判決」「佛國觀光客とホテル事業の現狀」「旅行者用ベセタ」等の報告掲載（東京市日本橋區本石町一ノ六、橫濱正金銀行調査課）

官場現形記（145）

李寶嘉作　大內隆雄譯

―第十三回　申飾を聽きて隨員氣を忍び、委屈を受けて妓女生を輕んず　その一―

さてその時、胡統領は龍珠に向つてほとんど半夜の間、色々、と文句を言つたものだつた。文と知り合ひになつてから何年になるかとか、深い交はりがあるのかどうか等と言つてである。龍珠はキッとなつて言つた。

「お酒の席に呼ばれた事なんかありはしませんわ、それに文さんが肥えた人か、痩せた人なのか、背の高い人なのか低い人なのかも全然知りませんわ。」

胡は彼女があんまりあつさり否定するので、又しても疑心を起したのであつた。文が上司たる自分の傍から彼女を連れ出すといふことがけしからんと思ふ。又龍珠に對しても、おれの曾つての日の情を忘れて、こつそり別の男と仲好くするなんて事があつていいものか、外の事は別として官といふ事に就いて言つても、おれは道台だ、あいつは知縣だ、あいつが俺の身分にはひ上らうなんて、うるさい奴だ。それにこの賤しい女と來たら高低を知らず、ちよつと好い顏をした男が見付かれば追つかけて行つて取り入らうとする、さう思ふとまた文に對してむづむづと憎惡の感情が沸いて來るのであつた。今度の事件は明日どうあつても結末をつけねばならん、文つて男が役に立たん人間である事をみんなに判らせてやらねばならん、と考へを定めた。さう考へを定めると、その晚はつひに龍珠を傍に近づけず、追ひ出した。一人でさびしく寢たのであつた。ところが轉々寢返りをうち眼は全く合はなかつたのである。

龍珠は大人が怒つたのを見て、傍に來るなと言はれ、それでは船の遣り手婆に知られては打つたり毆つたりされるであらうと、心は慌て、中央の船室に這入つて泣いてゐたのであつた。敢へて大人の室の傍まで行く勇氣はない。それかと言つて舳の方に行つて眠ることも出來ない。その時には自分の苦しさあれこれと考へ思はず自分で呟いたのであつた。

「こんな所の御飯なんか人間として喰べられるものぢやないわ、髮の毛を切つて尼になつた方がいいくらゐだわ、でなきや河に身を投げた方がいいこんな暮しをしなくたつて！」

×　×

五更頃になつて、船の者たちは早くから起き出し船を出帆させた。その物音を聽きながら大人は自分で起き上り茶を注いで飲んだ。龍珠はそれを見て中に這入つて行つた。胡は彼女の手を拂ひのけて、自分で茶を半分飲み。また橫になつた龍珠はベッドの前にある小さい椅子に掛けてゐたか、胡統領はそれを見向かうとはしない、と言つて眠りもしなかつた。そのまま九時過ぎまで待つてゐた。やがて何とかいふ一つの鎭市に着いた船の者は、船をとめ、食糧買入に上陸した。

二つの船に乘り込んでゐる隨員たちもみな起きて來た。文は昨日は醉つてゐたのだがけふはボーイに起されどうやら起き上つて、みんなに隨つて挨拶に來た。ゆふべの事を思ひ出すと自分でも甚だ辛さうな顏付である。統領の部屋に這入つて見ると、幸ひ統領の前にはまだ帳が掛つてゐる呟聲が聞える、程無く起き上るのであらう。（つゞく）

滿洲土木建築界の現勢

萎微沈衰の極に達した滿洲土木建築界が、昭和六年九月十八日暴戾なる張學良麾下の鐵道爆破を端緒とし勃發せる滿洲事變を一劃期として俄然好轉し頓に殷盛を極め、滿洲景氣は卽ち土建景氣であるとまでいはれる盛況である、隨つて內地及び朝鮮の一流業者の進出も夥しく、滿洲生粹の業者を加へて滿鐵指定請負人としての大立物のみを數へても實に數十名に及び、これ等一騎當千の驍將連が我が同胞の血と肉とを以て培ひたる新天地に、開發の前驅者として匪賊の脅威に怯げず、酷暑と戰ひ嚴寒を征服して只管我が生命線の築造に餘念なき活動振りは實に雄々しく目覺しいものがある、今此處に滿洲土建界の巨豪が活躍の跡を辿り將來を眺めて見たいと思ふ

三十年の歷史を誇る滿洲土木建築業協會
見よ！堂々たるこの陣容

社團法人滿洲土木建築業協會は『滿洲に於ける土木建築請負業者の向上進步を圖り、斯業に關する學術技藝の研究をなし、併せて同業の堅實なる發達に努むるものとす』との目的の下に明治四十一年五月二十七日滿洲土木建築業組合を創立したのに始まり、昭和三年九月組織を社團法人に變更、名稱も滿洲土木建築業協會と改稱し今日に至つたもので本年五月日滿土木建築協會を併合して鞏固なる陣容を整へ、磐石の如く微動だもせざる協會となつた

現在正會員一〇二名、地方正會員五七名、準會員三六〇名贊助會員二名を有し、奉天、新京に分會を、撫順、鞍山、安東、ハルピン、チチハル、牡丹江、錦州、吉林、等全滿樞要地に支部を置き模範的な協會として、滿洲開發のために多大なる貢獻をなしつつありいま事業の大要を擧ぐれば（一）協會會報の發行（二）土木建築に關する學術技藝の研究、講演、著述及び技術員の養成（三）工事用財料品質、品格の査定（四）勞銀、物價、工事費及び工事成績の調査（五）勞働者の善導及び需給調節（六）工事用材料並に器具類の紹介（七）官公署並に公共團體その他に對する諮問照會事項の應答（八）使用人及工事從業員の善行表彰又は懲罰の矯正（九）會員相互間に生じたる紛議の仲裁判斷（一〇）官廳公共團體其他の依賴に應じ土木建築工事に關する諸種の調査又は査定並に工事監督の請負業者の推薦等

である、主たる記念事業として創立二十周年に大連に協會會館を建設、續いて安東に支部會館を設け、更に二十五周年には新京、奉天に各分會館を建設した、協會附設機關として共濟會、火曜會、購買組合を設け會員間の相互扶助親睦、向上を圖つてゐる、現在の協會役員は次の諸氏である

滿洲土木建築業協會

會長　榊谷仙次郎氏（榊谷組）
副會長　高岡又一郎氏（高岡組主）
副會長　牛島　蒸氏（大倉土木取締役）
副會長　川邊　謙司氏（福昌公司取締役）
常務理事（大連）大島大平氏
常務理事（奉天）小黑隆太郎氏
相談役　有賀定吉氏
同　吉川　康氏
同　志岐信太郎氏
顧問　堀　三之助氏（元滿鐵工務局長）
顧問　中村　謙介氏（同技師）
顧問　藤田　順氏（陸軍主計總監）

滿洲土建界の重鎭 榊谷仙次郎氏
熱と努力で今日を築く

榊谷組主 榊谷仙次郎氏

滿洲土建界の大御所として、滿鮮は勿論遠く內地の請負業者にまでその名を謳はれてゐる榊谷組主榊谷仙次郎氏は廣島縣安藝郡の出身、明治三十七年三月京釜線鐵道工事中の荒井組現場係として始めて斯業に身を投じ、後、堀內組に轉じ釜山大邱金泉鐵道の敷設工事に從事したが、『請負業者として獨立するのには今の狀態では駄目だ、自分は若いしもつと勉强せねばならん』と遂に意を決し上京明治三十九年東京工手學校に入學し同四十二年卒業と同時に大連に來り書原工務所に入社し、安奉線鷄冠山隧道工事、四鄭線新線工事、鞍山地築工事等を擔任して非凡の手腕を見せたこの時から榊谷は將來必ず一流の請負業者になるものと業者から言はれてゐたが、果然大正十年四月榊谷組を創立し爾來時代の潮流に棹さして業績は好調を續け、事業は益々擴大し、從來の本店事務所にては狹溢なるを以て三階の事務所を新築し益々其の基礎を强固ならしめ、奉天、新京、哈爾濱、鞍山、撫順、牡丹江京城其の他各地に支店出張所を設け鐵道土木建築請負業者として滿鮮土建界の重鎭たるに至つた、組主榊谷仙次郎氏は齡漸やく五十四、滿洲土木建築業協會會長、大連商工會議所評議員として斯界の發展に努力し、その間には北は大黑河索倫より南は熱河、東は佳木斯國境方面に至るまで全滿各地を走破し、人蹟稀なる現場まで屢々視察し、時には中央に赴いて政府及び民間要人と折衝を重ねる等東奔西走常に席の溫まるを知らず、事業卽ち榊谷と謂はれる程である、先般滿洲事變論功行賞に際して勳五等に叙せられたが斯は全く榊谷氏一個人の名譽のみならず滿洲土建界の擧げたる光榮と稱すべきであらう、勇將の下に弱卒のあらう筈もないが組員亦頗る粒揃ひで土木部長土肥慶氏は滿鐵技師東亞土木常務を經て入店した人、續いて筒井彌一氏、明石貫八氏等駒を第一線に進めての活躍振りである事務方面には圓轉滑脫の手腕家として有名な堀純一氏、西川久槌氏あり組員總數日本人約三百名を擁し、大苦力頭には資產數十萬圓を有するものあると稱せられてゐる、寫眞は榊谷氏

鐵道建設の雄 鹿島組の威容
權威たるの貫錄充分

我が國土木建築界一方の雄として既に定評ある鹿島組が、世界的難工を以て聞えた丹那隧道を完成して我が鐵道建設史上に輝かしき功績を殘したことは余りにも有名である、滿洲には事變後進出し拉賓線第三、第四工區、圖寧線第七工區、林密線第二工區、凌承線、林佳線等々矢つぎ早やに工事を完成して天晴れ鐵道建設業者としての名を高めた、拉賓線工事の如き實に困難多く多大の犧牲を拂つたが些の故障もなく立派に完成したなど、流石に斯界の權威た

榊谷組本店

るの貫錄を示してゐる、同組は本店を東京市京橋區梅町に置き、滿洲營業所を大連市佐渡町に置き、全滿各地に出張所を設けて更に積極的に活躍をなしつゝある、滿洲代表者松井眞吾氏は日本に於て鐵道建設工事十數ヶ所、水力電氣工事數ヶ所其他土木工事數ヶ所に技師或は主任として携りしだけあつて實際上の手腕家であり我が土建界の逸材である、事務主任の山原拓氏は松井總師を輔けて功あり、今後益々飛躍するものと期待されてゐる松井眞吾氏は滿洲事變功勞者として勳六等に叙せらるゝの光榮に浴した

自他共に許す建築號の最高權威
高岡組主の人格と經驗

高岡又一郎氏

土建協會副會長高岡又一郎氏の經營する高岡組は、土木、建築、鐵材工業、設計及施行並に請負を手擴く營み滿洲斯業界に元老として確固たる地盤を築いてゐる高岡氏は明治二十八年五月陸軍教導團工兵科卒業後同三十年陸軍士官學校技術部助教授となり、更に三十二年には築城部函館支部附を命ぜられ函館砲台並に附屬建物の設計及び工事主任として大任を果し、益々陸軍側の信望が加はり同卅五年には工兵會議審査係に昇格したが同三十六年東京建物會社に囑望されて入社し、天津支店勤務となり三十八年には新民府軍政部囑託となつたが、同三十九年關東都督府、陸軍經理部に轉出し再び軍籍に身を置き、同四十年陸軍技手となり四十一年には陸軍經理部大連出張所主任を命ぜられ、翌四十二年官職を辭して、始めて請負業者となつて柳生組に入り滿鐵並に民政部の工事に從事する樣になつた、其後四十四年加藤洋行工事部主任として活躍すること十年、大正八年二月加藤定吉氏より工事部の營業一切を讓り受けて久留弘文氏と共同經營を以て高岡久留工務所の看板を揭げ、請負業を營んでゐたが、昭和八年久留氏病沒するに及んで高岡組と改稱し、爾來氏の學理の實際化と重厚な氣質は業界の信用を博し、今や滿洲建築界の最高峰としての信望を博するに至つた同組の施工にかゝる重なる工事を擧ぐれば大連埠頭、滿洲化學工業會社工場、鞍山住友工場、鐵路總局電業公司等の大工事を完成し現に大連驛の新築、關東州廳の廳舍新築工事等を施工中である。現在は主として建築方面のみのやうであるが、昭和七、八年には敦圖線第五工區拉賓線第十工區、續いて洮大線、四洮線の建設工事に携はり偉大なる足績を滿洲鐵道建設史上に殘した。滿洲に於ては土木方面にて成功せる者多きに比し建築方面は實に寂寞の感ありしに、獨り高岡組のみ毅然として建築界の王座を占むるに至りしはこれ全く高岡氏の二十數年間の經驗と、崇高なる人格の然らしむる處と謂はねばならぬ氏は既に還曆を迎へた人とも思へぬ程元氣潑溂として壯者を凌ぎ、先般の滿洲事變功勞者として勳六等に叙せらるゝの光榮に浴した（寫眞高岡氏）

名聲愈々高まる大倉土木の功績
滿洲探題牛島技師長

大倉土木株式會社は創業古く明治二十三年日本土木株式會社として創立され、同二十六年大倉土木組と改稱、同四十四年大倉組に併合、大正六年分離して株式會社大倉土木組となり同十年日本土木株式會社と改め次で大正十三年六月大倉土木株式會社と改稱して今日に至つた『資本金は現在二百萬圓拂込濟』事業は土木建築工事の請負、其他附帶工事、設計の施行請負等である而して同社大連出張所の創設は明治三十九年にして爾來滿洲土木建築界に活躍し、滿洲建國後更に各所に進出して、チチハル、羅津、鞍山、奉天撫順、新京、ハルピン、熱河等に出張所を有し、滿洲國開發の基礎事業に一大躍進を續け敦圖線第八工區を始として天圖線改修工事、嫩江橋梁、海克線第二工區、圖寧線第一工區、熱河線第四工區、林密線第四工區等の建設に當り、就中嫩江橋梁の如き實に百數十萬圓を要したる大工事を完成して大倉土木の名聲を益々高め、昭和九年度の如きは滿洲に於ける總請負高一千數百萬圓と稱せられた程で、其の後益々堅實優秀なる足どりを以て今日に到つた、橫山氏の沒後、情熱の人加藤眞利氏は常務取締役として東京に駐在し、滿洲探題としては技師長牛島蒸氏が其の任に當つてゐる、牛島氏は東京工科土木科卒業後滿鐵の中樞たる鐵道保線課長、大連鐵道事務所長を經て昭和五年退社と同時に大倉土木の招聘により同社に入り技師長となり今日に至つたもので、現に滿洲土木建築業協會副會長の椅子にあり斯界のために多大の貢獻をなしつゝある、また事務主任たる新納勝吾氏は老練なる手腕家として聞え大大倉土木の庶務會計を完全に處理して益々其の名聲を高めつゝある

獨目の活動振 森組支店
高橋、皆川の名コンビ

大林組は明治二十五年大林芳五郎氏個人經營を以て創設し日清日露兩戰役後事業隆盛の時機に際會し、合資會社株式會社と其後組織を變更し昭和五年三月資本金五百萬圓全額拂込を完了社業益々隆盛を致し、今や同組創設以來請負施行せる各種土木建築工事の總請負額は五億圓に達し、我が國土建界に對する偉大なる功績は實に燦然たるものがある。大林組が大連に出張所を設置したのは昭和六年一月よりで本格的滿洲進出以來極めて日淺きも既に滿洲國々務院廳舍、關東軍司令部廳舍、關東軍憲兵隊司令部廳舍、關東局廳舍、三菱新京ビル、滿洲中央銀行、滿電甘井子發電所、平泉凌平間道路、承德豐寧間道路、敦圖線、天圖線、圖寧線、牡丹江機關庫等數多の工事を受託施行し着々とその眞價を發揮しつゝある、大連支店長高橋誠一氏は山形縣の出身明治四十五年京大土木工科卒業後大林組に入社し、明治大帝の桃山御陵築造工事、昭憲皇太后御陵築造工事の光榮に奉仕、大正八年建築土木現業視察のため米國に派遣され、二年有半各地を遊歷して歸朝、工務監督營業部第三部長を歷任して昭和七年理事に就任した、かくて滿洲事變を契機とする全滿土木工事の勃興に際し、大林組も從來の出張所を支店に昇格せしめ、事務擴張と共に人事の刷新を斷行したが、氏はこの初代支店長として來滿し業界爭霸戰の陣頭に立つて才腕を揮ひ建築、鐵道新線工事を請負し、名實共に滿洲に於ける一流業者の貫錄を示すに至つた、氏は昭和九年一月大林組取締役に推薦され、また他方滿洲土建協會理事に推され、今や內外共に信望厚く將來の活躍愈々期待されてゐる。支店次長皆川成司氏は福岡縣の出身、八幡製鐵所、島根縣土木課、京城居留民團土木建築主任等を經て明治四十五年宮崎組大連支長となり、大正二年獨立して土木建築業を開始し、同八年大連土木建築會社常務取締役に就任、次で大正コンクリート、大連窯業、東洋防水材會社等の重役を兼任、昭和三年福昌公司土木部顧問に招聘され同六年大林組大連出張所主任として就任、滿洲事變後大林組大連支店と昇格するや支店次長として高橋支店長を補任して滿洲土木建築界に獨自の活動振りを示してゐるが業界でも高橋皆川の名コンビとして賞讃されてゐる。

堅實第一を誇る
阿川組支店

本店を京城に置く京城阿川組は朝鮮土木建築界一方の雄として鐵道建設並に一般土木工事等偉大の功績を收めて朝鮮開發に貢獻しつつあるが、事變後滿洲に進出して寧佳線第六工區其の他を竣工して滿洲鐵道建設史上に其の名を殘した本店には代表として大海信一氏あり、大連支店には杉本一氏ありて採配をふり新京、チチハル、ハルピン、牡丹江、奉天、吉林、羅津に出張所を設けて一段の努力を續けてゐる。杉本氏は朝鮮鐵道局に長く勤めて建設方面を擔任し測量の大家として聞え、鮮內到る處其の足跡を印せざるなく、同組が滿洲に進出するや大連支店長の椅子に就き老軀を提げ日夜寢食を忘れて同組の地盤開拓に努めた、其の獻身的努力は遂に企業者側の認める處となつて、今や堅實なる足どりの下に進む一流組として益々將來を囑望されるに至つた

人の和を以て業界に活躍
吉川組愈々期待される

滿洲の吉川組と云へば余りにも有名な土木建築業界の重鎭である、同組は明治四十三年滿鐵の指定請負人となり、翌四十四年奉天に設立、爾來年々數百萬圓の工事を請負ひ、特に吉敦線老爺嶺の隧道工事は百數十萬圓を要した最大難工事であつたが、前組主吉川康翁は老軀を提げて自ら現場に臨み、晝夜督勵、幾度か危險を冒して終に竣工し滿鐵より表彰されて大いに吉川組の名譽を高めた、翁は斯界の長老として現に滿洲土建協會の相談役であるが、事業は益々強大を加へ、老驅尚壯者を凌ぐの元氣を有するも既に七十余歲の老齡に達し、業界益々多事ならんとする折柄、不慮の事故の爲めに其の晚節を汚すことありてはとの明哲保身の深慮の結果、昭和九年吉川組の一切を擧げて永吉由藏氏に引渡し自らは勇退した、現組主永吉由藏氏は大正六年南滿洲工業學校土木科を卒業して吉川組に入り各出張所主任を經任して昭和二年獨立し永吉組を創設し爾來內外の信用は年と共に加り益々其の業績を擧げつゝあつたが吉川翁の勇退によりて總べてを繼承し益々堅陣を張りて事業へ擴大強化を計り、押しも押れもせぬ滿洲土建界の生粹兒たるの面目を高めた。氏は本年四十四歲の働き盛り事に當り果斷氣鋭、資性頗ぶる恬淡、部下に對しては慈父の如き溫情を以て相信じて疑はず、抱擁力實に大なるものあり、組員は融和協力して水火をも辭せざるの概あるは全く彰德の外なく永吉氏の人格の然らしむる處と云はねばならぬ、事務主任平田仙三氏は圓轉滑脫の人、土木主任宇土正司氏、建築主任和田喜藏氏、ともに優秀なる手腕家として聞えてゐる。本店は奉天稻葉町、支店を大連、新京に置き、出張所を哈爾濱、鞍山、牡丹江等全滿到る處に置きて大飛躍をなしつゝあり今後の活躍更に目覺しきものがあらう。

名聲嘖々橋梁の權威
間組の笠原氏

本邦橋梁工事界の權威として我が土建界に名聲嘖々たる間組の滿洲に於ける活躍の跡を辿れば先づ第一に松花江橋梁工事、北黑線第四工區、滿大線第二工區、辰熱線第一工區、凌承線第十二工區、新義線第二工區等々卓越せる成績を收めてゐるが、就中昭和八年完成せる拉濱線と呼海線とを結ぶ松花江橋梁工事の如き、實に其の總工費二百數十萬圓の大工事を僅々一ケ年の短日月を以て完成せしめた、しかも多期には絕對に施行出來ないと謂はれてゐるコンクリート工事を零下四十度の北滿の地、松花江の氷上に於て施行したのである、これ實に間組の熱と努力との結晶にして間組の名は此の松花江の橋梁とともに永く北滿の大地に刻み込まれ、此の偉業は永久に讚へられるものとであらう現滿洲支店長笠原秀彥氏は松花江橋梁工事に當つた間組生え抜きの手腕家、女房役小原雄氏は滿鐵土木技術方面に勤めること三十年、滿洲工事界の事情に精通せる溫厚篤實なる人格者として同業者間の信望厚く兩氏今後の活躍こそ期待すべきである

西本組
滿鮮に大活躍

和歌山市小野町に本店を置く西本組は貴族院議員西本健次郎氏、主宰する組にして支店を京城、大連、新京、奉天、牡丹江、哈爾濱、吉林、敦化等に出張所を設けて土木建築界に堂々の陣容を張り、一大雄飛をなしつゝあり朝鮮に於ては鐵道建設、水利工事等朝鮮產業開發の基礎工事に携つて顯著なる功績を擧げ、滿洲事變後滿洲に進出して鏡子嶺隧道工事を手始めに中國寧線第三工區、同第九工區等を請負ひ、日夜間斷なき匪襲に備へ嚴滿の酷寒と戰ひつゝも頗る立派な成績の下に工事を竣工して西本組としての名聲を博した、滿鮮總司令として元滿鐵局技師岡俊雄氏あり、大連には溫厚篤實なる廣島氏、新京には北村氏ありて共に同組の擴大強化の爲めに不斷の努力を捧げつゝある

長谷川組の躍進に期待

長谷川組の今日の地盤を築き上げたのは故長谷川辰次郎氏である、氏は菅原工務所の下請より獨立し大正九年長谷川組を創設し爾來數年にして滿洲一流業者としての地位を獲得したるも昭和三年遂に逝去したのは誠に惜しい、沒後令息長谷川甚雄氏遺業を繼承し現在益々隆盛に向つてゐる、現組主長谷川氏は早稻田大學政經科を卒つて米國に遊學、昭和三年歸朝して父の業を繼ぎ、內外の信用を一身に集め昭和四年長谷川坂本組と改組し坂本泰通氏と共に同組の代表となり本年更に坂本泰通氏は分離して別に坂本組を組織し、合資會社長谷川組と改組改稱して同組の代表者となつた、今後の活躍は益々期待される

天下の松本組

貴族院議員松本勝太郎氏の主宰する株式會社松本組は本店を廣島市に、支店を京城府漢江通に、出張所を大連、新京奉天其の他數ヶ所に置く、海田專務取締役は本店にありて總べてを統轄し、樺島常務は京城支店に、數田常務は北鮮に、寺田常務は新京にあり、奉天出張所には[illegible]氏、大連出張所には佐藤武雄氏ありて夫々大活躍をなしつゝあり、滿洲にありては圖寧線外數ヶ所を竣工して天晴れ天下の松本組として腕を揮ひ確固たる地盤を獲得し特に軍部方面の評判もよいとの事である

擴大強化せる西松組の滿洲陣
本春來頓に事務擴張

日本の鐵道建設史を繙いたものは必ずや西松組が九州及四國に於て如何に多くの足蹟を殘したかを見るであらう、この西松組はたゞに鐵道建設工事にのみ止らず朝鮮に於ける朝鮮窒素會社の大工場、水力發電所、黃海水利工事等々幾多の大工事を完成し、今や日本土木界屈指の堅實なる組として其の驥を延し、滿洲關係としては北鮮に於ける寧佳線の隧道、北滿に於ける綏寧線第四工區を完成し、天晴れ其の手腕を滿洲の企業家に認識せしめた、元來滿洲に於ける同組は頗る堅實なる足どりの下に進んでゐたため、消極的方針であるかの感なきにしもあらずであつたが、本春來頓に其の實を擧げ新京に出張所を新設して敏腕家有馬敏行氏を配し、齊々哈爾にも出張所を新設し、奉天出張所を擴大して荒川保四郎氏共の主任となり、滿洲總元締たる滿洲營業所長田本辰治郎氏の女房役として元滿鐵技師庄子誠一氏を招聘して技師長とし、事務主任として新進氣鋭の門田見耕作氏を配する等堅豪なる陣容を整へ各面に向つて積極的大飛躍を試みつゝあり、將來の活躍たるや實に刮目すべきであらう。

鐵道工業株式會社の活躍

內鮮滿を通じて第一位と稱せらるゝ「長さ」に於て第一工區を竣工して滿洲鐵道第一步を踏み出した鐵道工業株式會社は寧佳線、濱綏線、林佳線と滿洲鐵道建設の難工事に携り、讀んで字の如く『鐵道工業』の名に恥ぢぬ立派なる功績を以て滿洲鐵道建設史の數頁を飾つた、土木建築界の古參菅原恒覽氏を社長とし現滿洲土木建築業協會相談役有賀定吉氏も重役の椅子にあつて日本土木界の雄として活躍しつゝあり、滿洲に於ては大連に滿洲營業所を置き奉天、新京、齊々哈爾、哈爾濱、牡丹江等の出張所を統轄しつゝあり、所長山岸源藏氏は老軀をもいとはず常に第一線に進出して現場方面の指揮を怠らぬ、事務主任には圓轉滑脫の人宮山氏ありて益々滿洲に於ける地盤擴張に努力し滿洲開發に盡しつゝある

偉大なる功績に輝く
福昌公司の巨姿

新興滿洲國建設途上の土建事業及鐵道敷設等に多大の業績を顯はしてゐるものに福昌公司がある、同社は明治四十二年先代相生由太郎氏によつて創立され、昭和四年五月組織を變更し資本金一百萬圓の金額拂込の株式會社としたるもので業者中でも古參會社である、事業は土木建築請負、煉瓦製造販賣、石炭其他採掘、貸家、倉庫、保險代理、貿易等各方面に事業種目は擴張され社業頗る隆々たるものがある右の中土木建築業は明治四十三年寺兒溝埠頭前約十萬坪第一埠頭先端埋立地に始まり、建築請負は大正五年で一ヶ年請負額は土木五十萬圓建築三十萬圓合計八十萬圓前後であつたが昭和三年に奉天、次で撫順、新京にも出張所を設置しこれ等の事業に密接なる關係を有する苦力、鐵材、木材、器具、石材、煉瓦の自給自足は勿論のこと建設事業に至るまで引受け事業は益々好轉し、工事部代表者川邊謙司氏は東大土木科出身、台灣總督府技師として鐵道建設に從事したが大正九年當時福昌公司工事部長として來連、福昌公司は經濟界の大恐慌を受けた後なので川邊氏の非凡な腕前に惚れ込んで招聘されたわけで、工事部を雙肩に擔つた氏は豫期通り窮境より救ひ遂に昭和四年組織變更と同時に取締役に推されるに至つた、かくて滿洲建國後の未曾有の土建事業勃興に自ら陣頭に立ちて采配を揮ひため事業隆盛の因をなした、技師長長澤生五氏は東大土木科出身大正五年卒業と同時に關東都督府に奉職、同十四年大連土木課出張所長となり昭和七年歐米視察歸朝後やがて技師長となり今日に至るまで勳れたる功績をあげてゐる

九・一八記念日期し 忠靈塔例祭擧行

各種行事と併行して盛大に 祭典委員會で指導

滿洲事變で戰歿せる護國の英靈を弔ふ新京忠靈塔秋季例祭は來る九月十八日の滿洲事變五周年記念日をトし市中に於る記念日行事と併行して境內に於て盛大に擧行される事となつた、之がため最近小笠原新京警備隊司令官を委員長に關東軍司令部を始め日本側各機關關係者を委員とする新京忠靈塔秋季例祭々典委員會が組織され、祭典に關する指導を行ふ事となつた、尙ほ忠靈塔慰靈祭と九・一八事件記念日行事と同日に行はれるので從來新京警備隊司令部が統一主催せる事變記念日行事は國都では協和會首都本部が主催し之と併行して行はれる忠靈塔慰靈祭の方は從來通り忠靈塔顯彰會が主催する事となつた、右に關し委員は語る

從來九・一八記念日は新京に於ては警備司令部が統一主催の下に行ひ同時に忠靈塔の慰靈祭をも行つてゐたが本年度から新京に於てはこの記念日は協和會が主催する事となつたので當日の行事は協和會の首都本部に於て統一主催する事になつた

即ち忠靈塔の慰靈祭は當日忠靈顯彰會が同時に協和會と相並んで之を行ふことになつたのである、從つて地方側の寄附の負擔もあるので春季に比し稍々小規模に之を行ひ、御供物料の如きも本年は春季のもの丶半額程度とし、他を協和會の行事に參加せしむる樣になる筈である、協和會としては本年初めての仕事でもあり五周年でもあるので大々的に馬力をかけ既報の如き行事の實施に努力中であるので一般寄附團體も其の主旨を考へ協和會の行事に參加されたい

行旅死亡者の取扱規則制定

十月一日より七都市に實施

滿洲國に於ける行旅死亡者の發生は阿片及嗎啡吸飲に依る特殊事情に基くもので死亡者の大部分は嗎啡患者を以て占めてゐる、其の屍體の路傍に橫はるや一個の物體として取扱はれ數日間衆目の觸るる處に放置せらるる事さへありこれは人道上より考ふるも社會的に見るも將又國家の體面よりいふも輕々に看過することを得ぬ社會問題である、行旅死亡者の數を人口に對比するに昨年度國內七大都市に於ては五、八四六人の行旅死亡者があつた、すなはち都市人口百萬人に付三千九百十四人（康德二年統計）なのに對し日本に於ては人口百萬人に付四十一人（昭和三年統計）であるから滿洲國の行旅死亡者數は日本の其の九十五倍に相當し而も年年增加の傾向にある尙日本に於ては行旅死亡者の身元判明率三六・一％なのに對し滿洲國は其の率極めて低く假令判明するも其の家族より取扱費用の辨償を得ることは殆ど不可能であり又金品を遺留せること稀であるため取扱費用の殆ど全額を地方費を以て支辨しなければならぬ前述の如く死亡者數が多い爲多額の取扱費用を要するのと剩へ地方に於ける取扱費用の不足と行政機構の不備と相俟つて取扱の圓滑を缺くことを免れ難いため今回之が取扱に關する規則を定め十月一日より先づ新京特別市、哈爾濱特別市奉天市、齊々哈爾市吉林市、營口及安東に限つて之を實施せしめることになつた

全滿配屬將校會議開催さる

全滿日本中等學校並に甲種實業學校々長及び配屬將校三十六名は九月一、二兩日、關東軍司令部三階會議室に於て配屬將校會議を開催するが、第一日は午後一時よりの植田軍司令官の訓示ありたる後關東局、大使館關係者約三十名出席會議に移つた（寫眞植田軍司令官の訓示）

小井戸部隊 共匪二百を掃蕩

【奉天國通】關部々隊發表＝卅一日午前七時某任務を帶びて城廠縣東方六十粁を發した喜多部隊の上澤隊小井戸○隊はトラック五台に分乘、安奉線鷄河口に向け前進中同八時四十分頃本溪縣第四區城門口南方附近に於て李某の指揮する有力なる共匪約二百と遭遇激戰一時間四十分にして擊退本戰鬪に於て小井戸隊長以下六名の戰死傷者を出した、敵の遺棄死體二十六

我軍戰死傷者氏名左の如し

▲戰死 一等兵 柳澤光盛
同 牛尾忠一
軍屬 伊[illegible]鳳
▲重傷 特務曹長 小井戸喜作 以下四名

馬券買ふとダンサーから詐取

原籍青森縣青森市浦町、新京三笠町三丁目キャピタルダンスホールボーイ自稱前田不二男こと須磨刀二（二八）は七月二十一日同ホール勤務の後藤清香、幸內郁子、野口登代子の三名からハルビン競馬の馬券を買つて來るからとそれぞれ十圓づゝを詐取し同日梅ヶ枝町一丁目十四番地戶板文次氏方から代價五十三圓の合服一着を注文し一錢も支拂はず姿を晦ましてゐたが、三十一日午後三時ごろハルビンから舞戾つて西公園ベンチに寢そべつてゐた所を成松刑事に發見逮捕された、なほ須磨は橫領前科一犯の男であつた

めくら馬 馭者に怖ぢす

一日午前八時ごろ東三馬路十一號客馬車業袁榮政（二八）は東五條ガード下を盲馬を馭して通行中馬が物音に驚いて狂奔し通行中の孟家橋與順街韓會東（二二）にぶつゝかり胸部に打撲傷全治約三週間を要する傷を負ひ濱田醫院に擔ぎ込まれた

北島壽伯個人展 盛況を呈す

日本洋畫壇の鬼才北島朝一畫伯の個人展覽會は本社後援で一日から記念公會堂階上ホールで開催されたが開場を待ちかまへて觀覽者は陸續と押し寄せ續々赤札を貼られる盛況である、なほ會期は三日まで開館時間は毎日午前九時から午後九時までゞある

日滿社會事業大會

收穫を豫想される 日滿親善に一段の效果擧げん

滿洲に於る日滿社會事業大會は日滿側が交互に主催し新京大連に開催され來る第三回大會は九月十日より三日間新京日滿軍人會館に於て開かれる事となり參加者は滿洲國側代表百五十名關東州及在滿日本側代表百名の出席と主催者滿洲國側に於て遠く日本內地並に朝鮮より社會事業界の當事者百五十名を招待して居り計四百名の參加は名實共に日滿社會事業家の大部分を網羅したもので大なる收穫を豫想さる、殊に今春東京に開催された全日本社會事業大會當時滿洲國側を代表して出席した滿洲國中央社聯の澁谷氏と全日本社會事業聯盟當局との間に內交涉が進められた日滿社會事業聯合會の結成問題は爾來日滿兩當事者に於て準備を進めて來た結果今次の大會に議題として提出される事となつて居り、全日本社會事業聯盟理事長丸山鶴吉氏の出席をみるので同氏より之が提案あるべく右聯合會の結實をみれば日滿兩國民の融合親善に一段の效果を得るもゝとして期待されて居る

科學講演と映畫の會 四日軍人會館で

科學知識の大衆化を圖つて、大陸科學院並びに情報處では來る四日午後六時半から日滿軍人會館で科學講演と映畫の會を開催する、工學博士辻二郎氏の「科學と人生」と題する講演があり、日蝕觀測の科學映畫「黑い太陽」及び「人智の勝利」の兩篇を上映する

强豪電々軍 安東軍を擊退す

堂々優勝戰に駒を進む

建國野球 第四日

新進强しダークホース恐る可しのファンの聲は遂に現實となつて、自他共優勝を許す覇者强豪相次いで續々たほれ新興の榮光に滿つる潑溂たる第一回建國野球は愈々第四日を迎へ今日ぞ准決勝、勝りし精鋭は安東對電々（午後一時開始）奉天對哈爾濱（午後三時開始）の四チームの制覇の途は近づけど球神果して何處に微笑むか、たゞ黑龍の大旆のみ獸して燦たる光を放つ

建國野球第四日は愈々准決勝戰に入つたが各子戰一勝の幸先を祝ひよく勝ち殘つた電々對安東の決戰は一日午後一時から田村（球）赤木、水原、杉谷（壘）四氏審判の上に電々の先攻に開始、遠來の安東遂に利あらず地元電々軍五對一にて快勝す

▲スコアー
安 000001000 1
電 020200100 5

試合經過

▲一回（電）稻田左前安打、吉木左飛、稻田二盜ならず鈴木左中間安打、行吉遊失に鈴木二進、小林三振（安）堀三振、北島右飛、近藤一、二間安打、大田一飛（兩軍—〇）
▲二回（電）大月三飛低投に生き、桑原投前バンド一壘惡投に兩者生き、續く田村の投前犠バンドに三、二壘に寄る、稻田中前安打に桑原、近藤還る 吉木二飛に稻田封殺（安）米山三飛、酒井兄三遊間安打、酒井弟も右線寄安打したが樋渡三振橫木二飛（電—2安—0）
▲三回（電）鈴木三遊間安打行吉左飛、小林二飛に鈴木二進、大月一飛（安）三者凡退（兩軍—0）
▲四回（電）桑原四球、田村右飛、近藤中越三壘打に桑原生還、稻田の中飛に近藤も還る、吉木右飛（電大月退き岩崎二壘に入る）（安）三者凡退（電2—安—0）
▲五回（安東堀退き米山中堅尾上右翼に入る）（電）三者凡退（安）酒井弟中飛、樋渡遊飛一壘失に生き、橫木中飛、堀三遊間安打に樋渡二進したが北島右飛（兩軍—0）
▲六回（電）岩崎右前安打、桑原左飛田村二飛に岩崎二進、近藤の左前安打に三進近藤二盜したが稻田中飛（安）近藤遊越安打に出たが太田の二飛に封殺、米山右中間三壘打に太田生還（電—0安—1）
▲七回（電）吉木二飛鈴木三飛、行吉一飛失、小林中失に行吉一擧三進續く岩崎三遊間安打に行吉還り小林三進、桑原投飛（安）溝部投飛（樋渡の代打）橫木中前安打尾上四球に續き北島中飛の時橫木の歸壘遲れて併殺（電—1安—0）
▲八回（溝部退き牛塚遊擊に入る）（電）田村中飛、近藤四球、稻田も四球に續いたが吉木三振、鈴木遊飛に稻田封殺（安）三者凡退（兩軍—0）
▲九回（電）行吉三振、小林遊飛、岩崎投手强襲安打、桑原一飛（安）三者凡退、閉戰二時十七分

▲メンバー
（安）堀 尾上 北島 近藤 太田 米山 酒井 酒井 樋渡 溝部 橫木
（電）稻田 吉木 鈴木 行吉 小林 大月 岩崎 桑原 田村 近藤

▲トータル
	打	得	安	犠	盜	三	四	失
（安）	34	1	7	0	0	3	1	5
（電）	39	5	9	1	1	4	3	1

哈爾濱軍に猛打浴せ 奉天滿俱大勝

けふ優勝戰に電々と對峙

12A—2

續いて奉天滿俱對哈爾濱の准決勝は午後三時二十五分から小淵（球）高橋、鈴木、近藤（壘）四氏審判の下に哈軍の先攻にて開始されたが、哈軍奉天の猛打に六回まで連續得點を許し結局十二A對二の大差で破れ、奉俱は愈よ二日三時半から宿敵電々と此の榮えある第一回建國野球の優勝を爭ふ事となつた

▲スコアー
奉 13132200A
哈 000020000 2—12A

試合經過

▲一回（哈）三者凡退（奉）針原四球、香川二飛失に生き西尾遊直飛に針原二壘を出過ぎて併殺、なほ二壘手一壘高投に香川三進、鈴木二飛失に香川生還、大橋四球、鈴木三盜、大橋二盜成るも柏木三飛（哈—0奉—1）
▲二回（哈）岡村捕邪飛、山下三飛、吉岡遊越安打、大道寺遊飛に吉岡封殺（奉）佐藤中飛、岡村中前安打、山崎遊飛失に生き針原一二間安打に岡本生還、針原二盜成り香川の一線上轉々とする絶好のバンド躊躇する間山崎、針原生還、西尾中前安打、鈴木二飛に西尾封殺、大橋遊飛（哈—0奉—3）
▲三回（哈）三者凡退（奉）柏木遊飛、佐藤投飛失に生き岡本左前安打、山崎三遊間安打中堅ハンブルする間佐藤生還、針原の投飛に岡本三、本間に挾殺、香川四球、西尾左飛（哈—0奉—1）
▲四回（哈）武田三飛失に生き堀內四球、岡村二飛に堀內と併殺、山下三飛（奉）鈴木中前安打大橋の遊飛に封殺、柏木遊飛失に生き佐藤四球岡本遊飛遊擊手本壘惡投に大橋生還山崎左前安打に柏木、佐藤生還、針原二飛に山崎と併殺（哈—0奉—3）
▲五回（哈）三者凡退（奉）香川遊飛失に生き西尾三壘左を拔く安打に香川、西尾生還、稻木中飛に大橋と併殺、佐藤中飛（哈—0奉—2）
▲六回（此の回奉天針原、岡本退き岡崎荒木入る）（哈）島津二飛失に生き村上右前安打、三壘暴投島津生還武田遊飛、堀內遊飛に村上生還、岡村中前安打、山下投飛（奉）荒木三邪飛、山崎投飛、針原の代打岡崎四球香川左前安打西尾右飛失に岡崎香川生還、鈴木四球長野三飛（哈—2奉—2）
▲七回兩軍無得點（兩軍—0）
▲八回（哈）島津投飛失に生き村上右飛、武田遊飛に島津封殺、堀內三飛（奉）山崎、岡崎共に四球を得しも香川の遊直飛に三重殺を喫す（兩軍—0）
▲九回（哈）岡村二直飛、山下三飛、吉岡三飛に止む閉戰四時五十五分

▲メンバー
奉 針原 香川 西尾 鈴木 大橋 柏木 佐藤 岡本 山崎 荒木 岡崎
哈 上田 堀內 村上 武田 岡村 山下 吉岡 大道寺 島津

▲トータル
	打	得	安	犠	盜	三	四	失
奉	34	12	10	0	1	7	4	4
哈	30	2	2	0	3	1	0	5

福民獎券賣行良好 丁組五万枚增發

來る十五日より發賣開始

財政部では九月十五日發賣の第卅一回福民獎券から丁組五萬枚を增發する事に決定、二日の政府公報で公表する事になつたが、之は同獎券の主旨が一般に徹底して來たゝめ各地共頗る好賣行きを示し四平街の卸さは僅か二時間で賣盡す有樣で、各地から之が增發を申請して居たもので當局でも之による社會施設の增設をおもひ丁組五萬枚を增設して合計二十萬枚を賣出す事になつたものである

豐樂路市場

三日開場式擧行

新京特別市豐樂路一一三番地に新築中の公設小賣市場はこのほど竣工したので三日午前十時から開場式を左の順序により擧行する

一、開會之辭（日譯） 行政處長
一、經過報告（日譯） 行政科長
一、市長挨拶
一、來賓祝辭 地方事務所長 史會長 王荊山
一、市場營業者代表之答辭
一、場內參觀
一、祝盃（粗餐）
一、萬歲三唱
一、閉會

馬泥棒と掻拂ひ

三十一日午後八時ごろ南新京驛南方を三道河子の自宅に向つて歸つて行く客馬車夫李亭春（三〇）を後方から呼び止めた滿人二人組强盜がゆきなり李を毆打した上馬一頭掠奪して南方に逃走した▲同日午後八時半ごろ千早町會館附近露店李作信（二四）方に三人組（うち一名は拳銃所持）强盜が侵入し賣留金一圓餘りと煙草三十餘個を掻拂つて逃走した

コソ泥四人男

三十日新京署に四名の物盜犯人が捕つた、▲二十六日驛構內荒井組工事現場から大工道具を盜んだ李榮庭（三七）は三十日午前八時ごろ春日町四丁目吉力小屋で中谷刑事に發見逮捕された▲周振明（三八）は三十日午後五時半ごろ三笠町二丁目邦人宅の物干場から毛布一枚盜み同町四丁目附近を逃走中を成松刑事に逮捕された▲原考鉄（二二）は三十日午後八時半ごろ金泰洋行からネクタイ二本を萬引して逃げてゐるところを南廣場で署員に捕つた▲新京驛ボーイ王義順（二七）は三十日午後五時ごろ東廣場を通行中乘つてゐた自轉車が本年四月二十六日永樂町三丁目朝鮮日報社ボーイ金鉉玉が驛構內で盜まれた自轉車であるのを財前刑事に發見され追及されて自白した

王靜修、王殿忠兩上將の特任式擧行

去る八月二十四日陸軍上將に昇進した第五軍管區司令官王靜修、第六軍管區司令官王殿忠兩將軍の特任式は一日午前十一時半宮內府に於て煕宮內大臣並に于軍政部大臣侍立の下に行はれた

新京手形交換所 決議

新京手形交換所組合銀行では八月二十九日午前十時から朝鮮銀行で協議の結果左記を決議し來る九月二十一日から實施の豫定である

一、爲替手形、約束手形の交換は九月廿一日から實施す
一、手形は引受濟にて且つ支拂場所の記入あるものに限る
一、有價證券付のものは交換に附せず
一、不渡の場合制裁は小切手同樣の制裁を適用する、なほ新京手形交換所は今回遞信省から正式指定を受けた

久末輸組理事 三日安東へ

新京輸入組合久末理事は來る四日、五日安東にて開催される滿洲輸入組合聯合會總會に出發するので、定例役員會は一日繰上げ二日午後四時から公會堂で開催される

大阪貿易館分館 新分館長着任

大阪府立貿易館新京分館長として着任した地方商工技師井岡大輔氏は一日前田館員の案內で挨拶に來社

新京署舊館改裝

新京署では最も外來客の殺到する舊館の改裝を行ひ今まで二階にあつた兵事係も舊館の方におくことゝなり三十一日から工事に着工した、工事の完成は九月末ごろの豫定

久米前總務司長 退官挨拶に來社

前文教部總務司長久米成夫氏は一日退官挨拶に來社した

去月二十八日早朝一羽の大鷹大空より飛び來りて目下建築中の特別市蒸光路の新都醫院內に入り大騒ぎを演じてやつと生捕つた▲院長饒村博士を始め一同非常な喜びやうで何かの瑞兆ならんと直ちに新京神社の植村社司を迎へ神前に祝詞を上げてお祝ひをした▲其の後この鷹鳥を蒸光路に因んで「蒸光」と命名し叮重に飼育してゐるが饒村博士は瑞鳥を民間に置くのは勿體ないから滿洲國皇帝陛下に獻上しやうといつてゐる

新京區公示第一八號

新京警察署長ヨリ左記日割ニヨリ秋季清潔方法施行方告示アリタルニ付テハ檢査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ

昭和十一年九月二日

南滿洲鐵道株式會社 新京地方事務所長 武田胤雄

清潔方法檢査日割

月日	區域
九月八日	北一條通、北六條通、北十條通、東七條通、東五條通（石碑嶺坑抗附屬地ヲ含ム）各警察官吏派出所管內
九月九日	大和通、富士町、朝日通、東二條通、各警察官吏派出所管內
九月十日	日本橋通、新京驛、西公園、八島通、各警察官吏派出所管內
九月十一日	西二條通、和泉町、白菊町、山吹町、各警察官吏派出所管內